

工 事 仕 様 書 （電気設備）

I. 工 事 概 要

1. 工 事 名 称

市立輪島病院災害復旧工事（その3）

2. 工 事 場 所

石川県輪島市山岸町地内

3. 完 成 期 日

令和 年 月 日（余裕期間制度試行工事適用の場合は、左記を完成日の期限とする。）
指定部分 ・ 無 ・ 有（指定期日：令和 年 月 日） 対象部分（ ）
概成工期 ・ 無 ・ 有（令和 年 月 日）

4. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積（㎡）	消防令別表第一	備 考
		階建(地階 階.塔屋 階)			

5. 別契約の関連工事

・ 建築工事

・ 機械設備工事

・ 給排水衛生設備工事

・ 空調調和設備工事

・ 構内交換設備工事

・ 昇降機設備工事

・ 自家発電設備工事

・ 厨房機器設備工事

・ 屋外付帯工事

・ 植栽工事

6. 工 事 内 容

市立輪島病院災害復旧工事（その3）に伴う電気設備工事一式を行う。

II. 工 事 仕 様

1. 一 般 仕 様

1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和7年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版」（以下「改修標準仕様書」という。）による。

2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書・改修標準仕様書・標準図（建築工事にあつては建築工事標準詳細図）を適用する。

2. 特 記 仕 様

章は●印のものを、特記事項で選択する項目は・印に○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。

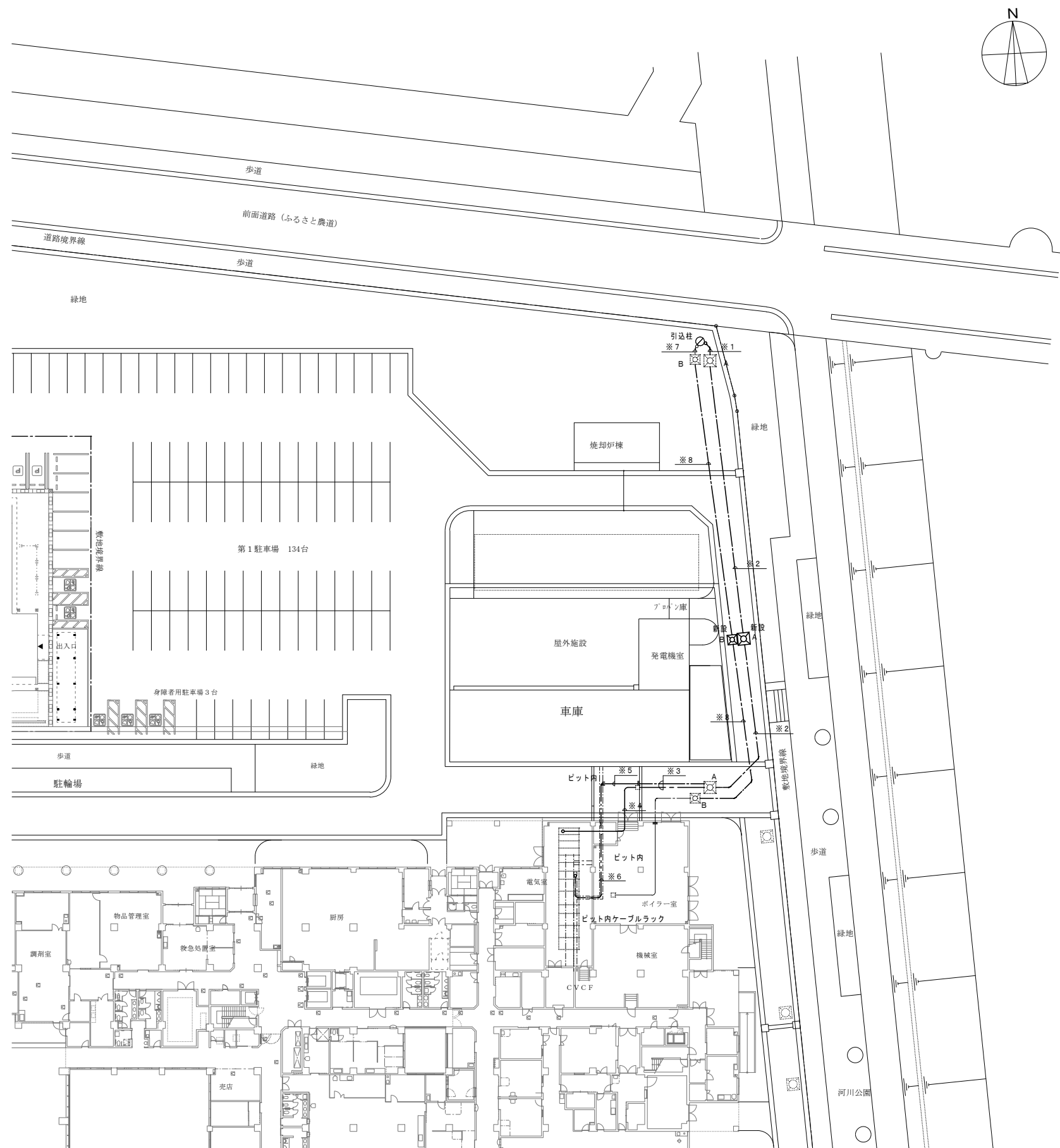
章	項 目	特 記 事 項
一 般 共 通 事 項	● ① 工事実績情報	請負金額5、000千円以上の工事は工事実績情報登録を行う。(1.1.4)
	② 施工体制台帳の作成等	下請負に付する場合は、施工体制台帳を作成し、現場に備え付ける。また、施工体系図を工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲げる。(1.1.5(3))
	3 他工事との取り合い	スリーブ、箱入れなど他工事との取り合いは、別表ー1によるものとし、施工に支障をきたさない時期までに、必要な位置、大きさ等を明示し、監督員と打ち合せる。(1.1.7)
	④ 工事の記録等	工事総合進捗表、工事日誌、打合せ記録、工事箇所図及び現況写真等を記載した工事報告書を月末ごとに提出する。(1.2.4)
	⑤ 施工条件	・ 新築工事・○改修工事・○執務並行改修・全館無人改修 ・ 工事用車両の駐車場所等は図示による。(1.3.3) (改1.3.3)
	⑥ 発生材の処理等	・ 引渡しを要するもの（ ） ・ 特別管理産業廃棄物（ PCB使用機器 廃石綿 ） ・ 現場で再利用を図るもの（ ） ・ 再資源化を図るもの（ 蛍光灯 ・ コンクリート ・ アスファルト ・ 木材 ）
	⑦ 再使用機材	・ 取外し後再使用するものは図示による。(改1.4.3)

章	項 目	特 記 事 項																				
●	8 事前調査	石綿含有分析調査を ・ 行う（図示 箇所） ・ 行わない (改1.5.1) P C B含有分析調査を ・ 行う（図示 箇所） ・ 行わない (改1.5.3)																				
	9 養生	1) 既存部分の養生範囲は、図示による。(改1.7.1) 2) 養生の方法及び固定された備品・ロッカー等の移動は、図示による。(改1.7.2)																				
	10 撤去等	1) 回収を要する機器及び配管の内容物 ・ 燃料 ・ (改1.8.1) 2) 機器の撤去跡の壁面等の補修は、図示による。(改1.8.6)																				
	11 環境への配慮	1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品「公共工事」等は下記による。また、判断基準を満たすことを確認する。(1.4.1(1)) ・ 照明制御システム ・ 変圧器 ・ 下塗用塗料（重防食） ・ 2) 本工事の建物屋内で使用する揮発性有機化合物を放散する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次のとおりとする。(1.4.1(2)) ① JIS又はJASのF☆☆☆☆規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用																				
一																						
般	⑫ 機材の品質等	1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。 ただし、仮設に使用する機材は、新品に限らない。(1.4.2(1)) 2) 下表に示す機材等の製造者等は次の①から⑥までの事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する評価の書面を提出して、監督員の承諾を受ける。ただし、製造者等が「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新年版）」（（一社）公共建築協会）等に記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ②生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。																				
		<table><tr><th>機 材 名 称</th></tr><tr><td>L E D照明器具（一般屋内用に限る）</td><td>絶縁監視装置</td></tr><tr><td>照明制御装置</td><td>蓄電池</td></tr><tr><td>サージ防護デバイス（S P D）</td><td>交流無停電電源装置</td></tr><tr><td>可変速運転用インバータ装置</td><td>太陽光発電装置</td></tr><tr><td>盤類</td><td>監視カメラ装置</td></tr><tr><td>高圧機器</td><td>中央監視制御装置</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	機 材 名 称	L E D照明器具（一般屋内用に限る）	絶縁監視装置	照明制御装置	蓄電池	サージ防護デバイス（S P D）	交流無停電電源装置	可変速運転用インバータ装置	太陽光発電装置	盤類	監視カメラ装置	高圧機器	中央監視制御装置							
機 材 名 称																						
L E D照明器具（一般屋内用に限る）	絶縁監視装置																					
照明制御装置	蓄電池																					
サージ防護デバイス（S P D）	交流無停電電源装置																					
可変速運転用インバータ装置	太陽光発電装置																					
盤類	監視カメラ装置																					
高圧機器	中央監視制御装置																					
共																						
通	13 工事の創意工夫等	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や工事特性に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。(1.5.7)																				
	14 化学物質の濃度測定	建築物の室内空気中の濃度測定を ・ 行う ・ 行わない (1.5.8) 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等は図示による。																				
	15 中間検査	中間検査の実施 ・ 無 ・ 有（時期 ・ 天井地下完了時 ・ ） (1.6.2)																				
	⑯ 完成図	原因及び製本（等倍 1 部、A3縮小 2 部）提出する。(1.7.2)																				
事	17 保全に関する資料	保全に関する資料は次のとおり、 2 部提出する。(1.7.3) ①建築物等の利用に関する説明書※ ②機器取扱説明書（主要機器一覧表とも） ③機器性能試験成績書（総合試運転報告書とも） ④官公署届出書類 ※「建築物等の利用に関する説明書」作成の手引き 手引きのダウンロード http://www.mlit.go.jp/gobuild/ki_jun_kentikubuturiyou_tebiki.html																				
	18 足場類	内部及び外部足場の種別は、図示による。防護シート等の養生は図示による。(改2.2.2)																				
	19 仮設間仕切・扉	設置箇所、種別及び塗装仕上げは、図示による。(改2.2.3)																				
	⑳ 仮設備	仮設備を ○ 設ける（図示による） ・ 設けない (改2.14.1)																				
項	㉑ 工事用電力等	・ 既存施設に電力量計等を設けて使用できる（有償） ○ 発電機又は北陸電力引込み等 (改2.2.4)																				
	㉒ 監督員事務所等	1) 監督員事務所を ※ 設けない ・ 設ける〔 ・ 1号（10㎡程度） ・ 2号（20㎡程度）〕 2) 監督員事務所に設ける備品等 (2.1.1(1) (4)) ・ 保護帽 ・ 墜落制止用器具 ・ 長靴 ・ 合羽 ・ 机 ・ 椅子 ・ 懐中電灯 ・ 書棚 ・ 黒板 ・ 寒暖計 ・ 3) 設計図を工事監理用に製本（等倍 1 部、A3縮小 2 部）し、監督員事務所等に置く。																				

章	項 目	特 記 事 項
一 <		

最終改訂 R8.4.1

章		項	目	特		記	事	項	章		項	目	特		記	事	項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
●	①	いしかわ週休 2日工事	工事現場において週休2日に取り組む「いしかわ週休2日工事」（以下、「週休2日工事」という。）の適用については、次のとおりとする。 なお、週休2日の工事の定義(様式)等については、石川県土木部監理課技術管理室HPの「いしかわ週休2日工事 実施要領」を参照すること。 （1）当初設計において、週単位の週休2日にかかる補正係数を乗じている。 （2）受注者は、工事現場に週休2日に取り組むことを記載した工事看板を設置すること。 （3）受注者は、現場着手前に休日取得〔計画〕表を作成し、監督員に提出・共有すること。 （4）受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は休日取得〔計画〕表を修正し、監督員に提出・共有すること。 （5）受注者は、工期最終日までに、休日取得〔実績〕表を記入し、監督員に提出すること。 （6）分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態も「現場閉所」とみなす。 （7）発注者は、現場閉所の達成状況を確認し、週単位の週休2日に満たない場合は月単位の週休2日（4週8休相当）の補正に減額するものとし、月単位の週休2日（4週8休相当）に満たない場合は、補正分を減額するものとする。 なお、週休2日の確保が確認できなかった場合であっても、工事成績評定で減点評価は行わない。	そ	の	他	②	余裕期間制度 試行工事	1）適用	・ 対象	※ 対象外	3	イメージアップ 看板	・ 設置する	・ 設置しない（別途工事で設置等）	※ 監督員へ提案・協議し、設置することができる（設置費は受注者負担とする）	4	情報共有 システム	石川県建設工事情報共有システム実施要領（営繕工事編）に基づく。 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/eizen/kijun/kijun.html	・ 利用する（発注者指定型）	※ 現場着手前に発注者と協議し、利用することができる（施工者希望型）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
									2）余裕期間制度対象工事の内容	（1）本工事は、円滑な工事施工体制の確保を図るため、全体工期の範囲内で受注者が工事の着手及び完成日を設定することができる工事であり、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領に基づき実施するものとする。	（2）受注者は、契約締結日から着工日の期限までの間で、休日を除く任意の日を着工日として設定することができる。			（3）受注者は、完成日の期限までの間で、休日を除く任意の日を完成日として設定することができる。	（4）工期は受注者が任意で設定した着工及び完成日を記載する。	（5）受注者は、契約時に現場代理人及び主任技術者選任届を発注者に提出しなければならない。			（6）受注者は、着工日までの余裕期間内に工事（工場製作、測量、資材の搬入、仮設物や現場事務所の設置等の準備工を含む。）に着手してはならない。ただし、現場に搬入しない資機材の準備及び労働者の手配は、この限りでない。	（7）受注者は、余裕期間の間は、現場代理人及び主任（監理）技術者の配置を要しない。	（8）受注者は、着工日までに施工計画書を提出するものとする。	（9）余裕期間制度の適用により増加する費用は、受注者の負担とする。	（10）その他、この特記仕様書に定めのないことについては、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領によるものとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
									（着工日の期限）	契約締結日から起算して〇ヶ月以内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										



配置図 S = 1/300



付近見取図

新設ハンドホール	
図A	900×900×1500 MHA600φ
図B	600×600×900 MHA600φ

既設ハンドホール	
図A	900×900×1500 MHA600φ
図B	600×600×900 MHA600φ

注) 新設FEP管は難燃性とする。

※1 (引込柱露出配管)	
6KV EM-CET (E-E) 100" (PEG92) 高压引込	引込柱～キュービクル高压受電盤
—C— (G104) 高压引込予備配管	配管、ケーブル新設
EM-CE5.5" -2C (HIVE28) 1φ100V PGS継電器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE3.5" -2C (HIVE28) 1φ100V バルス検出器	引込柱～キュービクルNO1電灯盤
EM-C EE3.5" -2C (HIVE28) 地絡警報	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE S1.25" -4C (HIVE28) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE2" -2C (HIVE28) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤

※2 (地中埋設配管)	
6KV EM-CET (E-E) 100" (FEP100) 高压引込	引込柱～キュービクル高压受電盤
—C— (FEP100) 高压引込予備配管	配管、ケーブル新設
EM-CE5.5" -2C (FEP30) 1φ100V PGS継電器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE3.5" -2C (FEP30) 1φ100V バルス検出器	引込柱～キュービクルNO1電灯盤
EM-C EE3.5" -2C (FEP30) 地絡警報	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE S1.25" -4C (FEP30) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE2" -2C (FEP30) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤

※3 (地中埋設配管)	
6KV EM-CET (E-E) 100" (FEP100) 高压引込	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE5.5" -2C (FEP30) 1φ100V PGS継電器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE3.5" -2C (FEP30) 1φ100V バルス検出器	引込柱～キュービクルNO1電灯盤
EM-C EE3.5" -2C (FEP30) 地絡警報	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE S1.25" -4C (FEP30) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE2" -2C (FEP30) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤

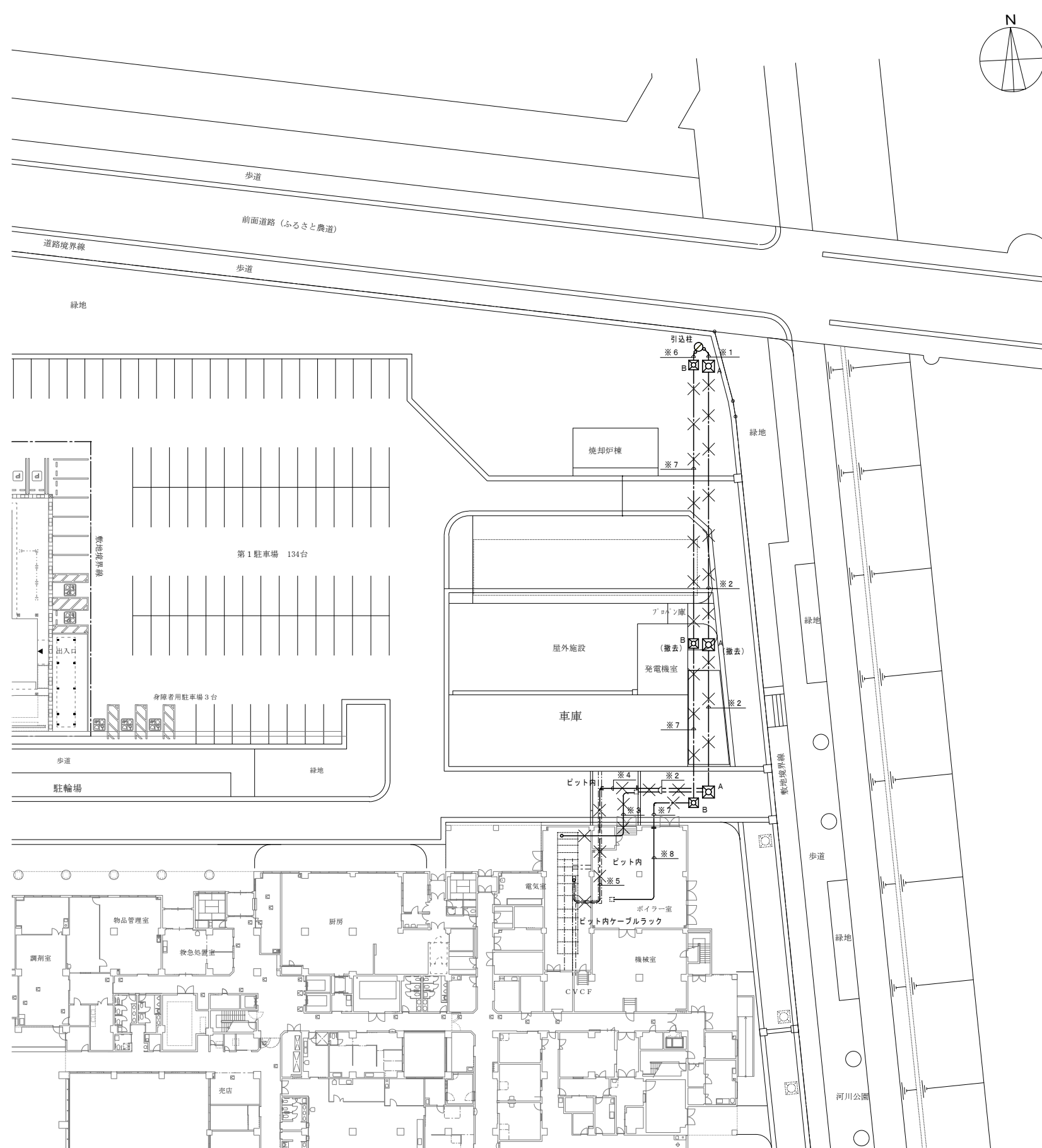
※4 (ビット内配管)	
6KV EM-CET (E-E) 100" (G104) 高压引込	引込柱～キュービクル高压受電盤
—C— (FEP50) 4x4 通信	既設配管

※5 (ビット内配管)	
EM-CE5.5" -2C (HIVE28) 1φ100V PGS継電器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE3.5" -2C (HIVE28) 1φ100V バルス検出器	引込柱～キュービクルNO1電灯盤
EM-C EE3.5" -2C (HIVE28) 地絡警報	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE S1.25" -4C (HIVE28) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE2" -2C (HIVE28) バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤

※6 (ビット内ケーブルラック)	
EM-CE5.5" -2C ラック 1φ100V PGS継電器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-CE3.5" -2C ラック 1φ100V バルス検出器	引込柱～キュービクルNO1電灯盤
EM-C EE3.5" -2C ラック 地絡警報	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE S1.25" -4C ラック バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤
EM-C EE2" -2C ラック バルス検出器	引込柱～キュービクル高压受電盤

※7 (引込柱露出配管)	
—C— (HIVE54) 4x4 通信	既設配管

※8 (地中埋設配管)	
—C— (FEP50) 4x4 通信	新設配管



配置図 S = 1/300



付近見取図

ハンドホール	
図A	900×900×1500 MHA600φ
図B	600×600×900 MHA600φ

※1 (引込柱露出配管)				ケーブル撤去 配管はそのまま
6KV	CVT100'	(G104)	高圧引込	
CV	5.5' - 2C	(HIVE28)	1φ100V PGS継電器	
CV	3.5' - 2C	(HIVE28)	1φ100V バルス検出器	
CVV	3.5' - 2C	(HIVE28)	地絡警報	
CVV-S	1.25' - 4C	(HIVE28)	バルス検出器	
CVV	2' - 2C	(HIVE28)	バルス検出器	

※2 (地中埋設配管)				ケーブル撤去 配管はそのまま
6KV	CVT100'	(FEP100)	高圧引込	
CV	5.5' - 2C	(FEP30)	1φ100V PGS継電器	
CV	3.5' - 2C	(FEP30)	1φ100V バルス検出器	
CVV	3.5' - 2C	(FEP30)	地絡警報	
CVV-S	1.25' - 4C	(FEP30)	バルス検出器	
CVV	2' - 2C	(FEP30)	バルス検出器	

※3 (ピット内配管)				ケーブル撤去 配管はそのまま
6KV	CVT100°	(G104)	高圧引込	
引込柱～キュービクル高圧受電盤				

※4 (ピット内配管)				ケーブル撤去 配管はそのまま
CV	5.5' - 2C	(HIVE28)	1φ100V PGS継電器	
CV	3.5' - 2C	(HIVE28)	1φ100V バルス検出器	
CVV	3.5' - 2C	(HIVE28)	地絡警報	
CVV-S	1.25' - 4C	(HIVE28)	バルス検出器	
CVV	2' - 2C	(HIVE28)	バルス検出器	

※5 (ピット内ケーブルラック)				ケーブル撤去
CV	5.5' - 2C	ラック	1φ100V PGS継電器	
CV	3.5' - 2C	ラック	1φ100V バルス検出器	
CVV	3.5' - 2C	ラック	地絡警報	
CVV-S	1.25' - 4C	ラック	バルス検出器	
CVV	2' - 2C	ラック	バルス検出器	

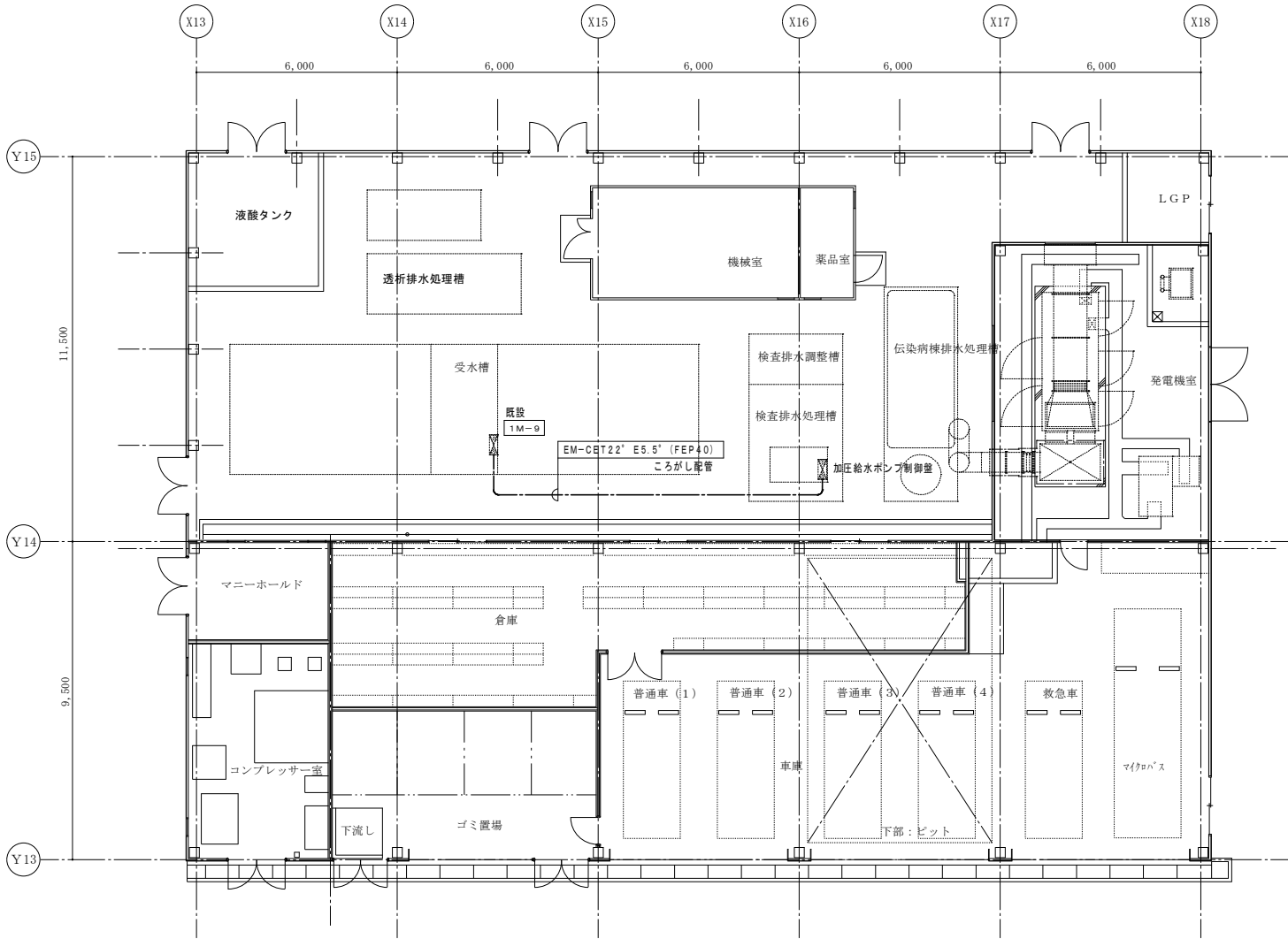
※6 (引込柱露出配管)				配管はそのまま
—	(HIVE54) × 4	通信		

※7 (地中埋設配管)				配管はそのまま
—	(FEP50) × 4	通信		

※8 (ピット内配管)				配管はそのまま
—	(HIVE54) × 4	通信		

仮設工事

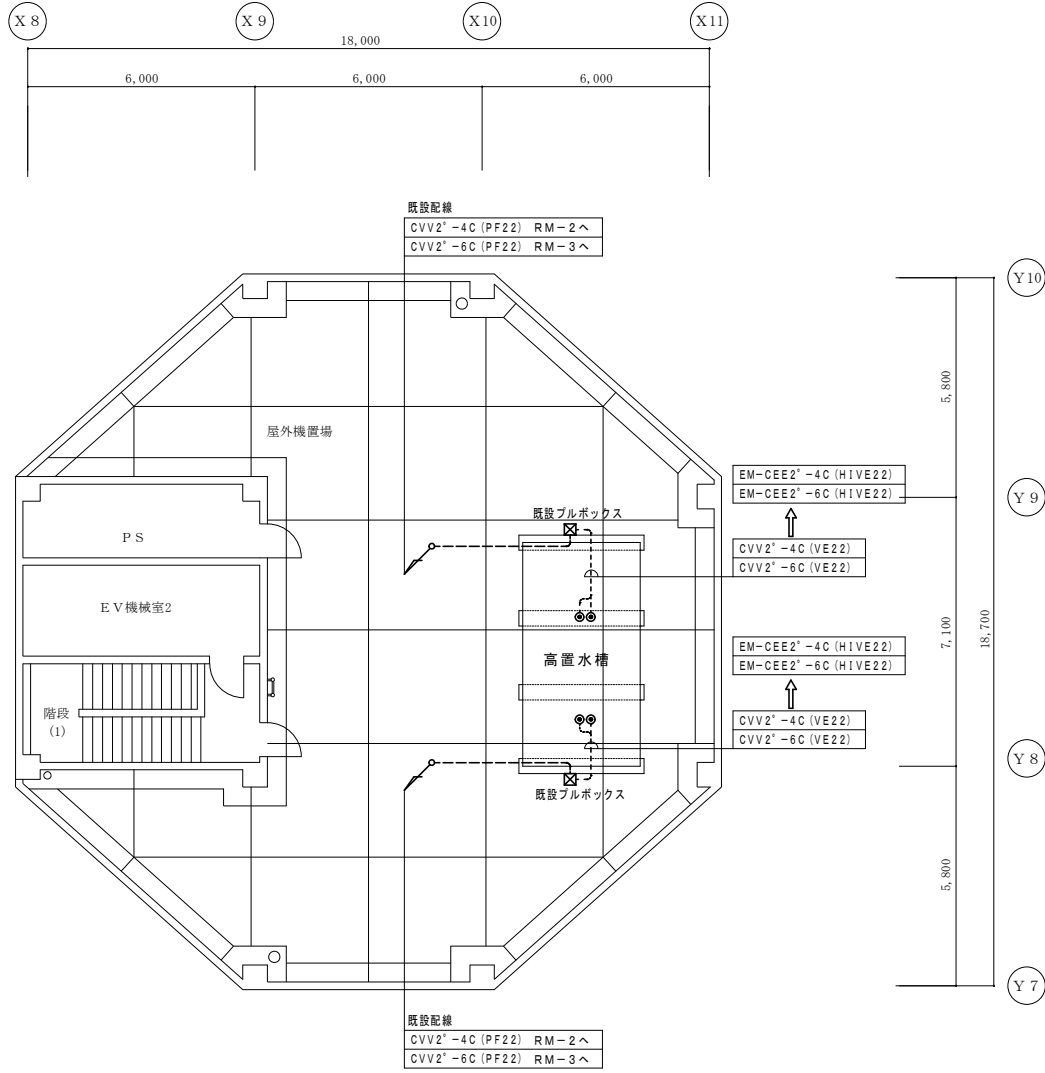
加圧給水ポンプを仮設設置を行うに伴い
既設動力盤「1M-9」のELCB3P100/75Aより
仮設配線を行う。
加圧給水ポンプ撤去時に配管配線の撤去を行う。



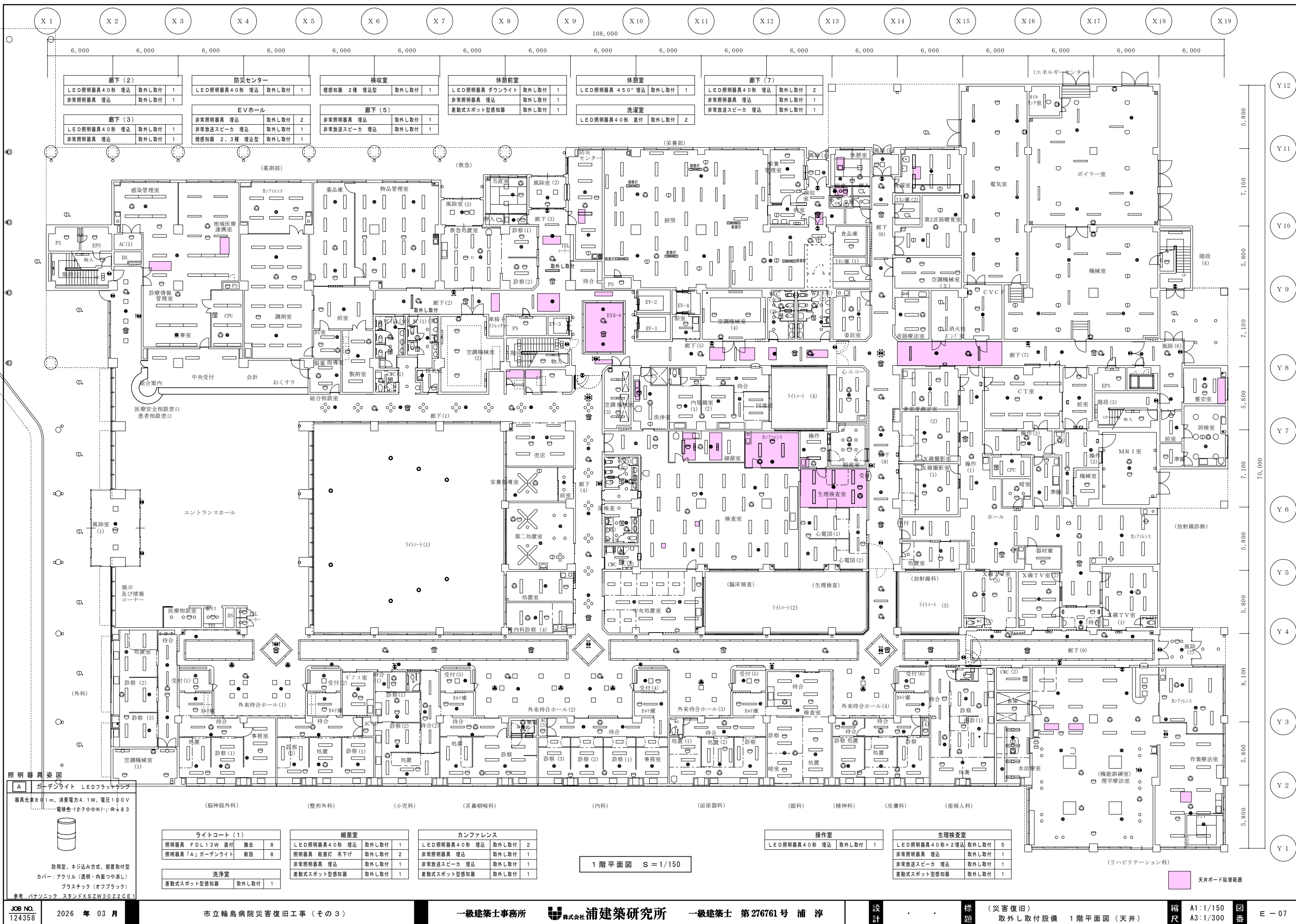
車庫棟平面図 S=1/100

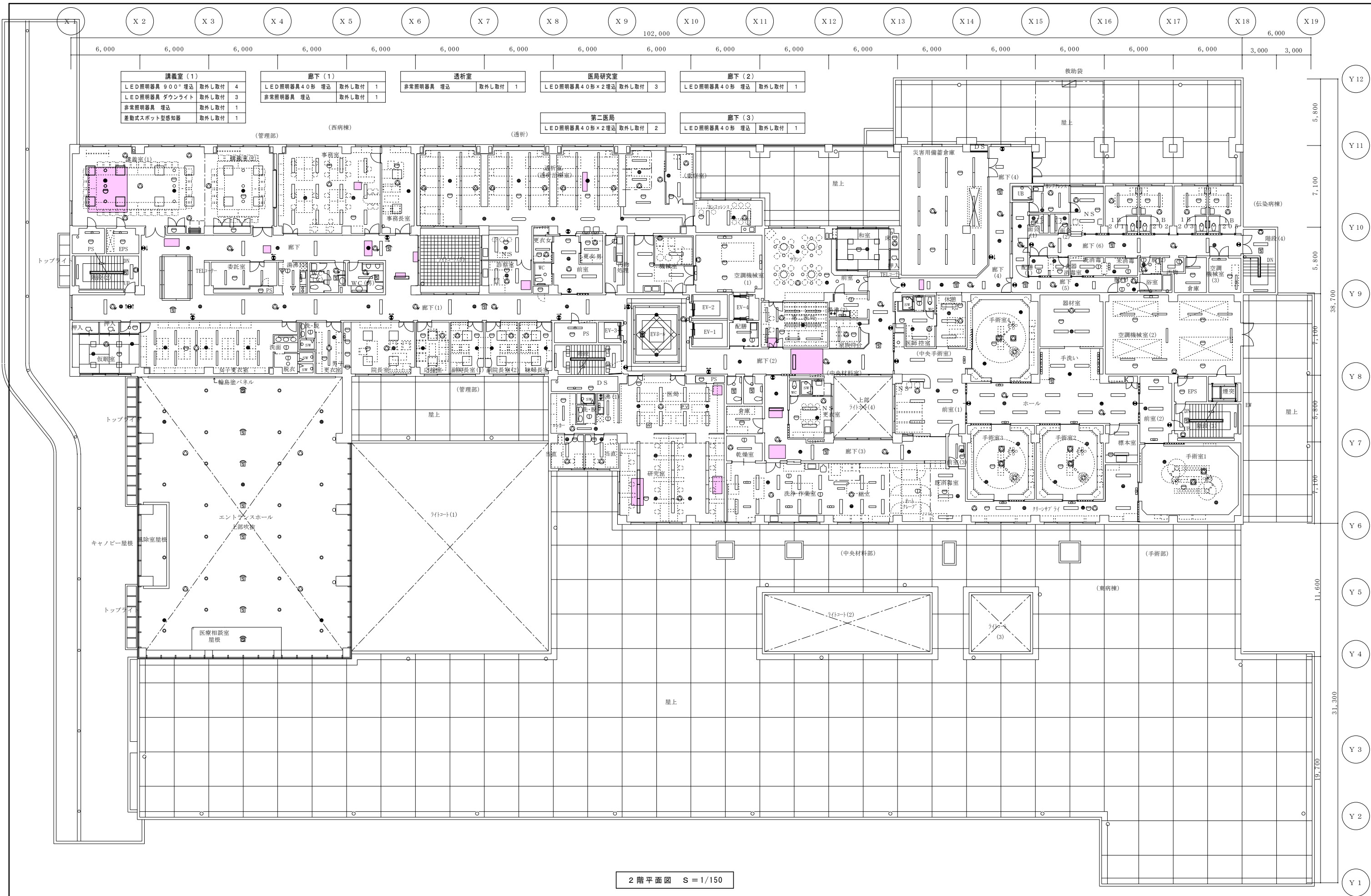
工事内容

高置水槽取替に伴いブルボックス以降の露出配管を
撤去更新し、電極結線を行う。

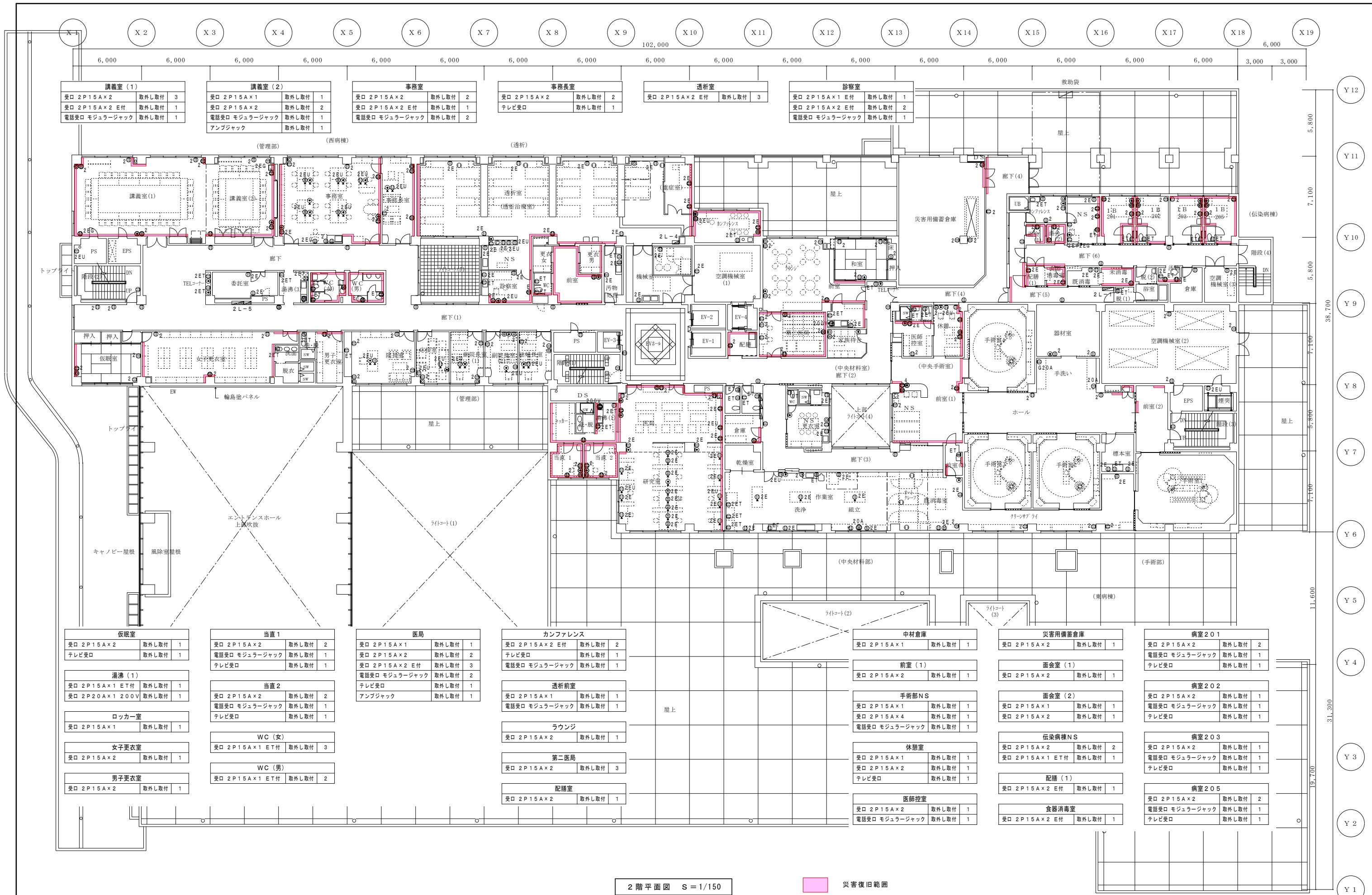


PH2階平面図 S=1/100



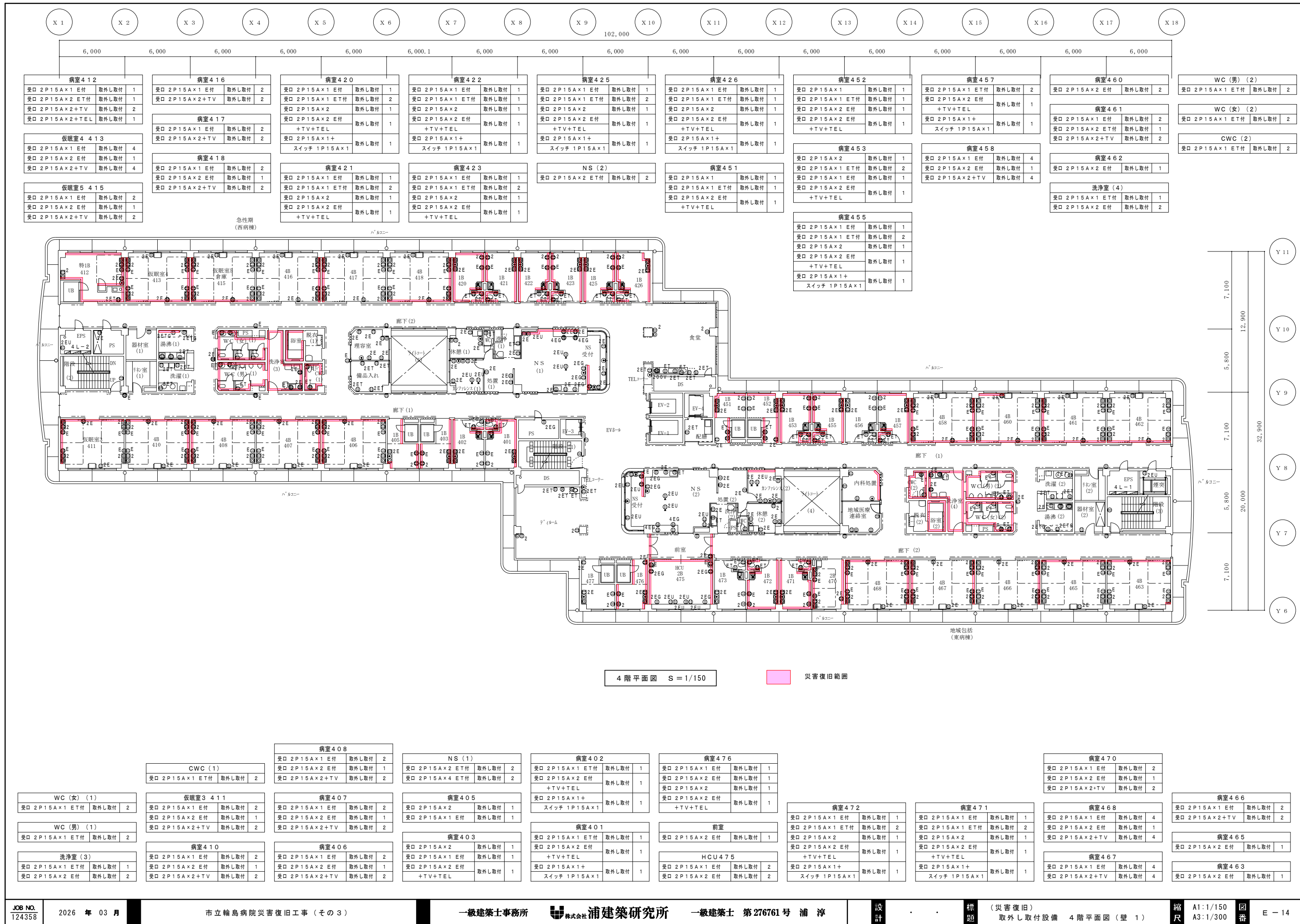


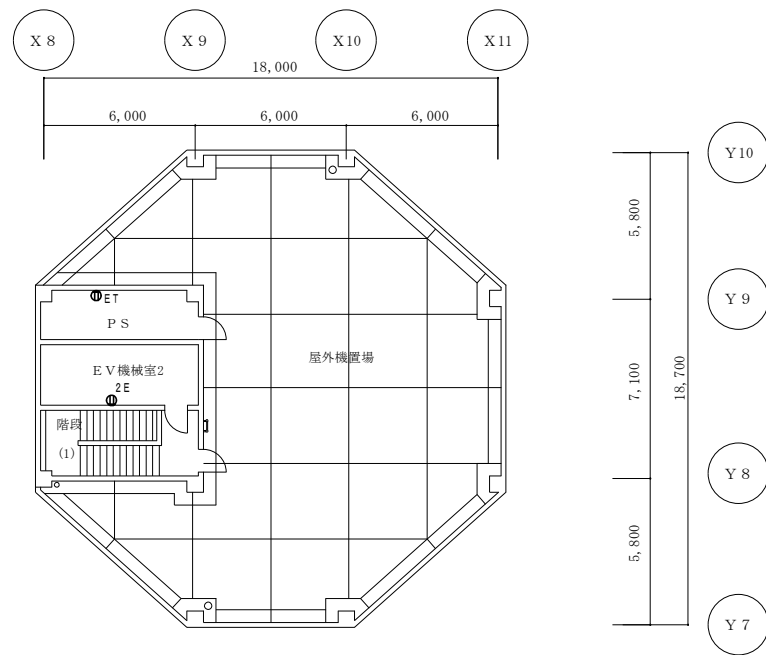
天井ボード貼替範囲



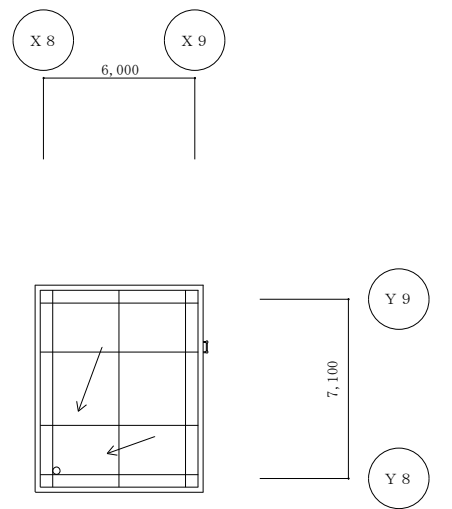
2 階平面図 S = 1/150

災害復旧範囲

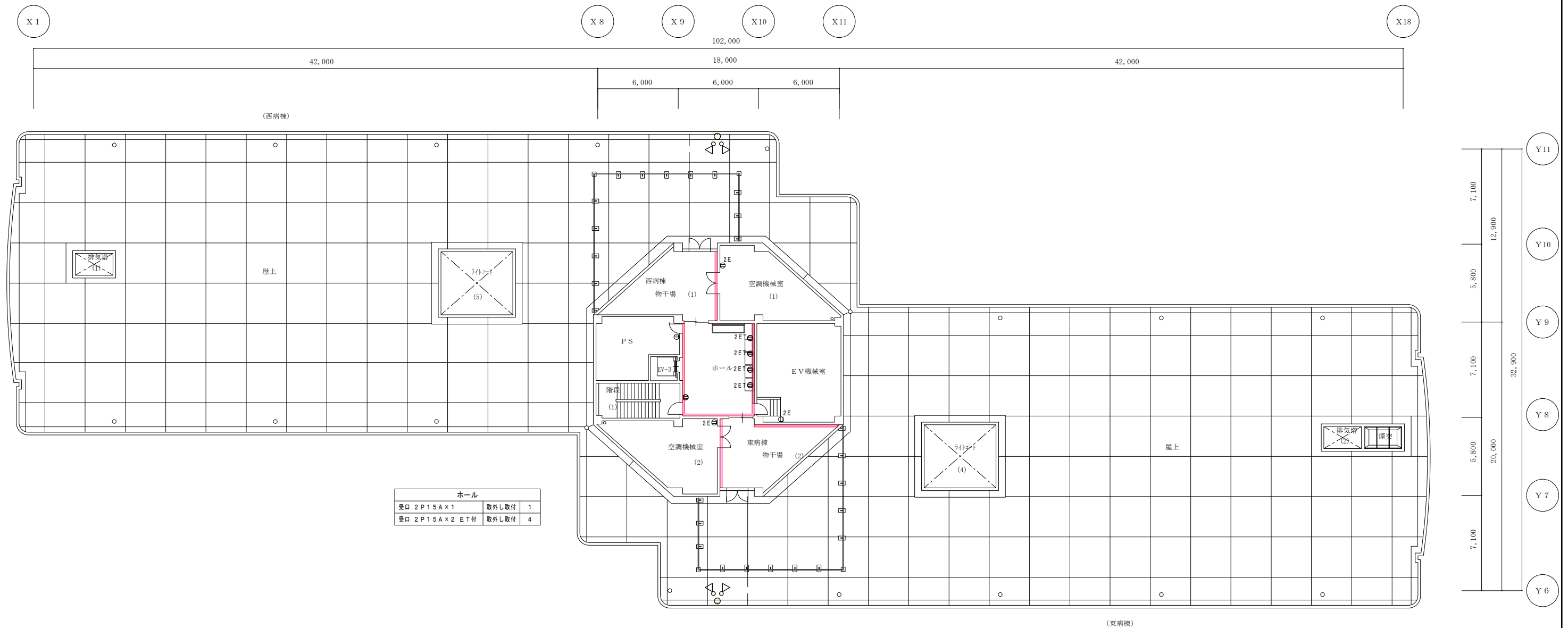




P H 2 階平面図 S = 1/150

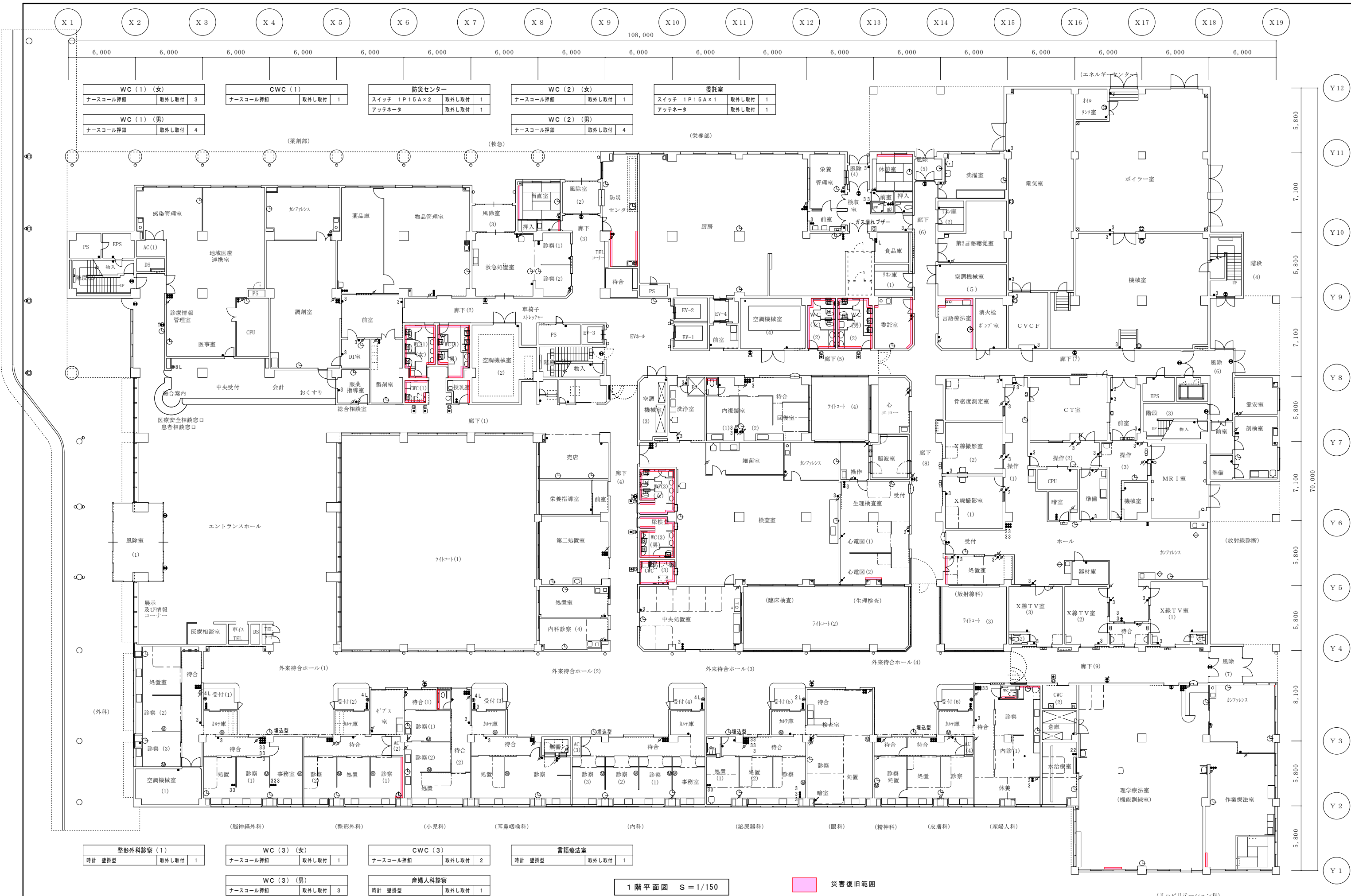


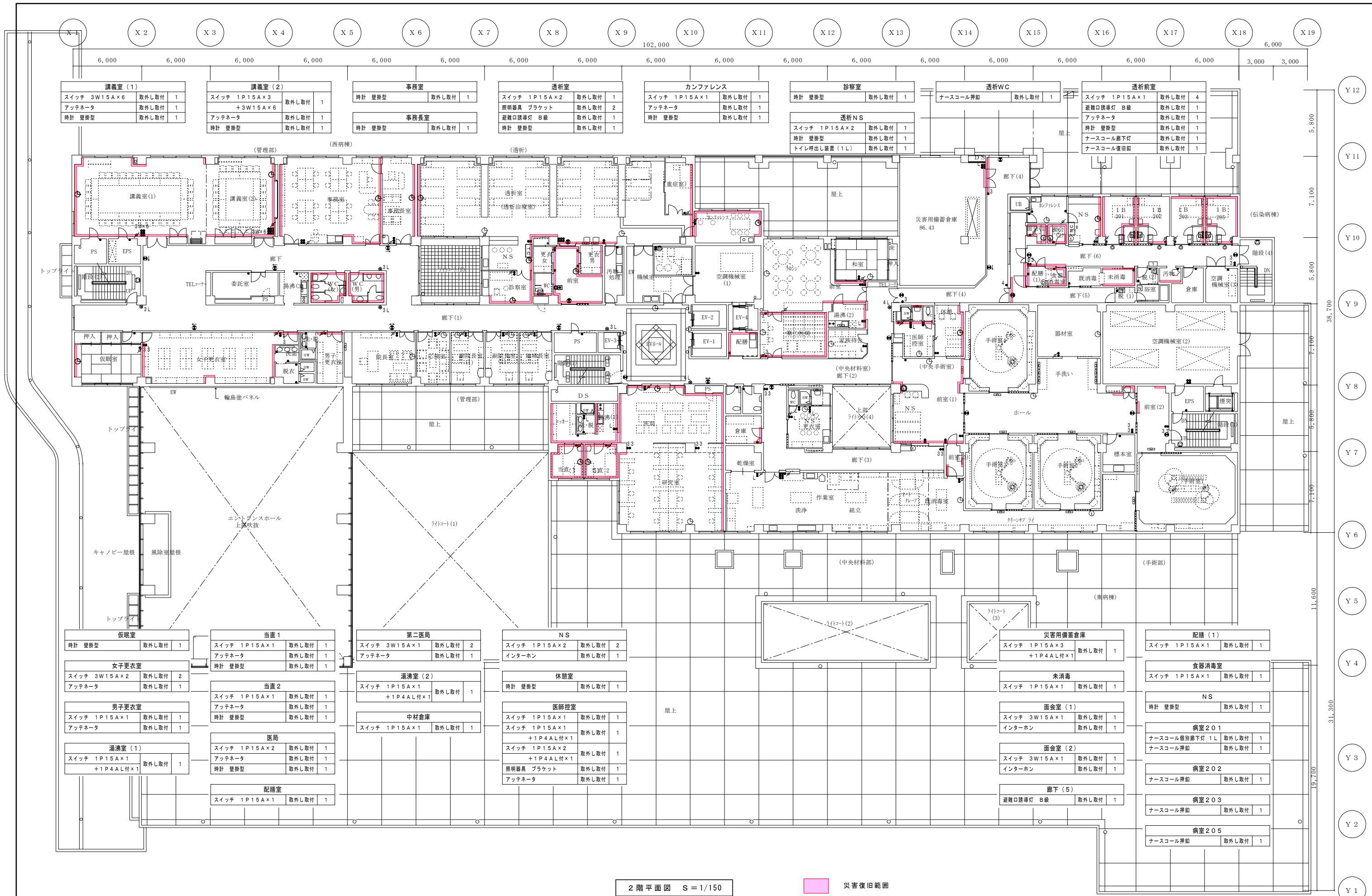
P H 階屋根平面図 S = 1/150



P H 1 階平面図 S = 1/150

災害復旧範囲





3階平面図 S=1/150

災害復旧範囲

母乳育児相談室			
スイッチ	1P15A×2	取外し取付	1
アッテネータ		取外し取付	1
時計	壁掛型	取外し取付	1

休憩室(1)			
スイッチ	3W15A×1	取外し取付	1
アッテネータ		取外し取付	1

病室367			
スイッチ	1P15A×1	取外し取付	1
アッテネータ		取外し取付	1

病室366			
スイッチ	1P15A×1	取外し取付	1
アッテネータ		取外し取付	1

JOB NO. 4358	2026 年 03 月	市立輪島病院災害復旧工事（その3）	一級建築士事務所  株式会社 浦建築研究所	一級建築士 第276761号 浦 淳	設計 ・	校 ・	標 題	（災害復旧） 取外し取付設備 3階平面図（壁 2）	縮 尺	A1:1/150 A3:1/300	<input checked="" type="checkbox"/> 番	E - 18
-----------------	-------------	-------------------	---	--------------------	---------	--------	--------	------------------------------	--------	----------------------	---------------------------------------	--------

(西病棟)

北

7,100

5,800

7,100

5,800

7,100

20,000

32,900

Y 11

Y 10

Y 9

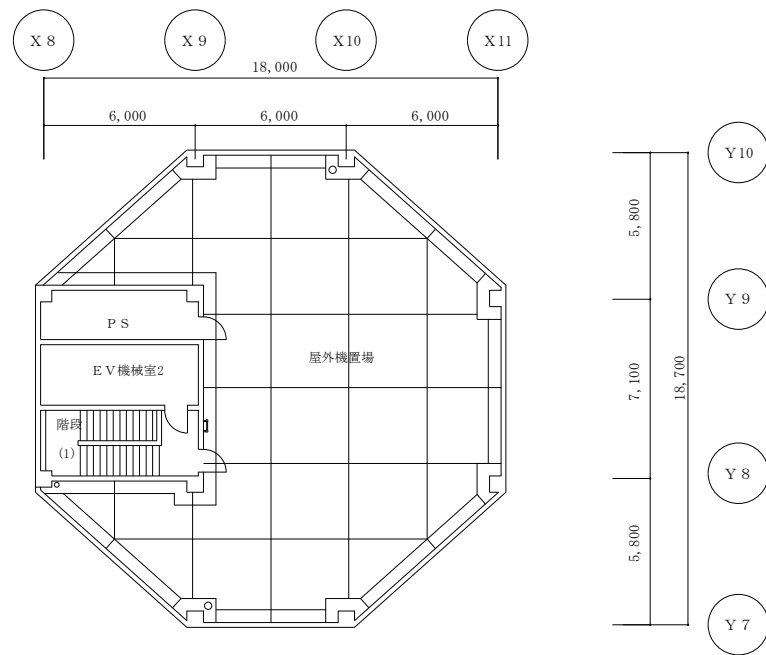
Y 8

Y 7

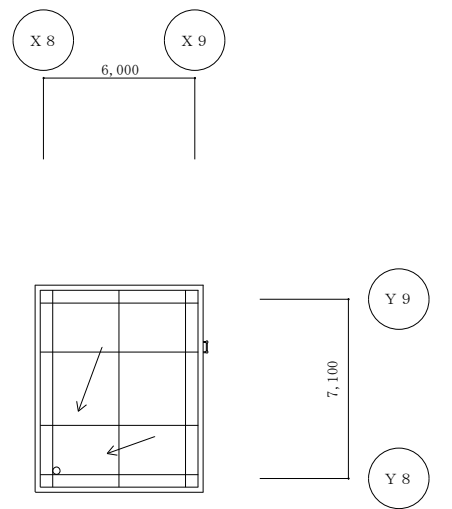
Y 6

災害復旧範囲

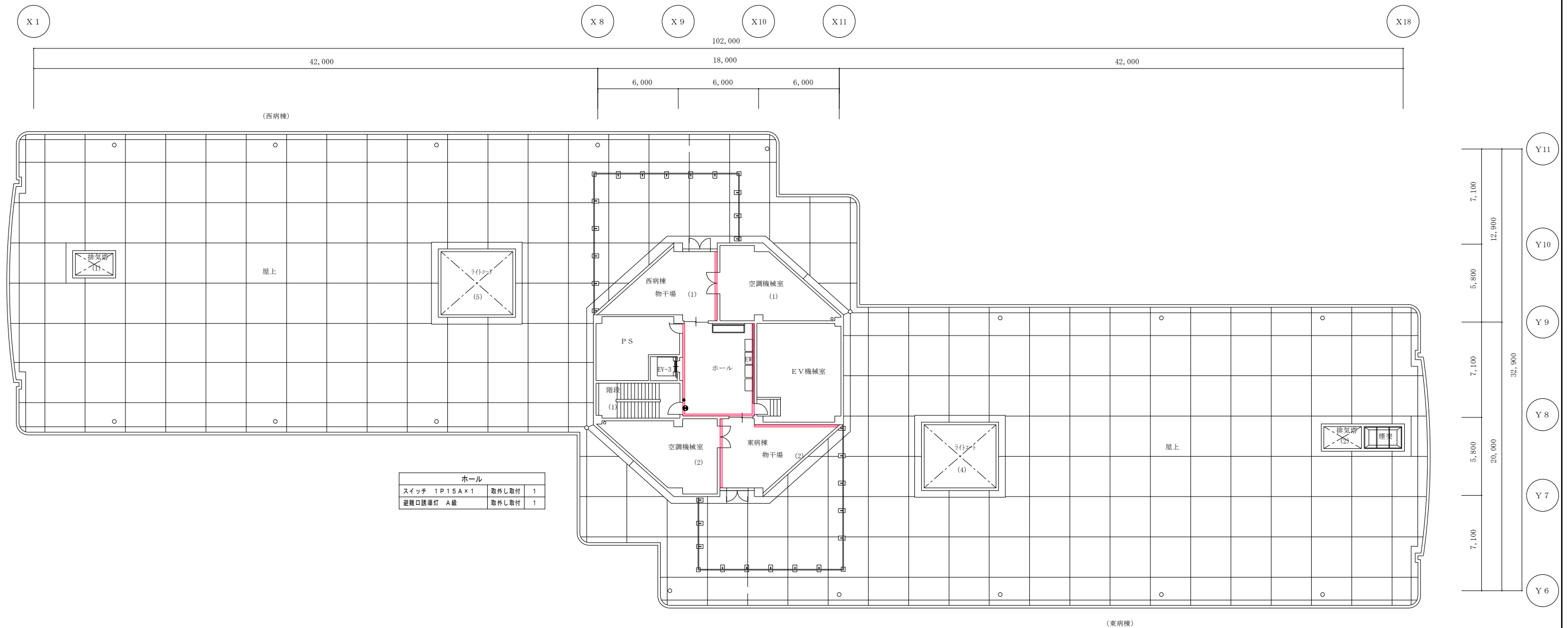
JOB NO. 124358	2026 年 03 月	市立輪島病院災害復旧工事（その3）	一級建築士事務所	 株式会社浦建築研究所	一級建築士 第276761号 浦 淳	設計	． ．	標題 （災害復旧） 取外し取付設備 4階平面図（壁 2）	縮尺	A1:1/150 A3:1/300	<input checked="" type="checkbox"/> 巻 番	E - 19
-------------------	-------------	-------------------	----------	--	--------------------	----	--------	------------------------------------	----	----------------------	--	--------



P H 2 階平面図 S = 1/150



P H 階屋根平面図 S = 1/150



P H 1 階平面図 S = 1/150

災害復旧範囲


[illegible]

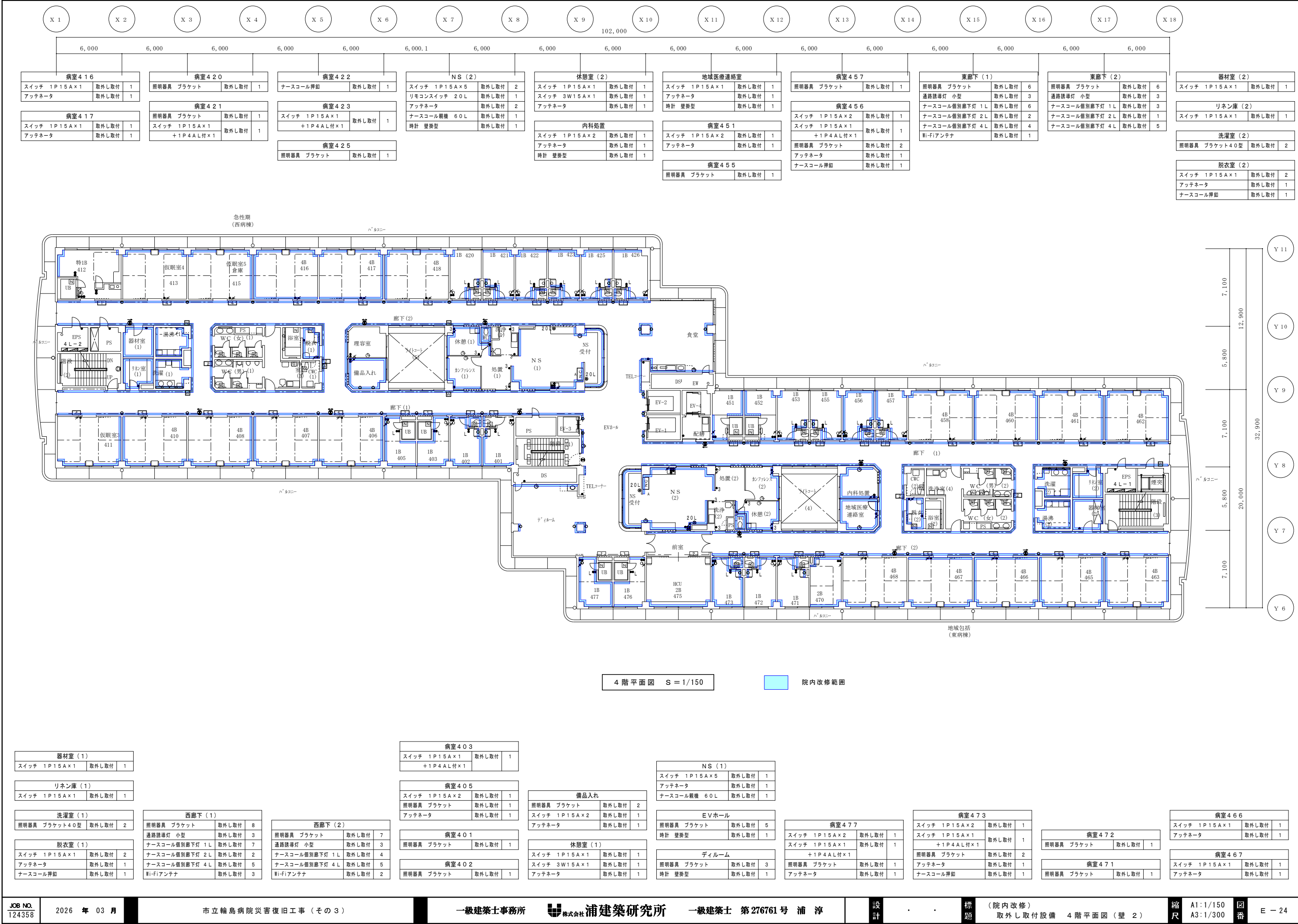
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</			
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--	--	--

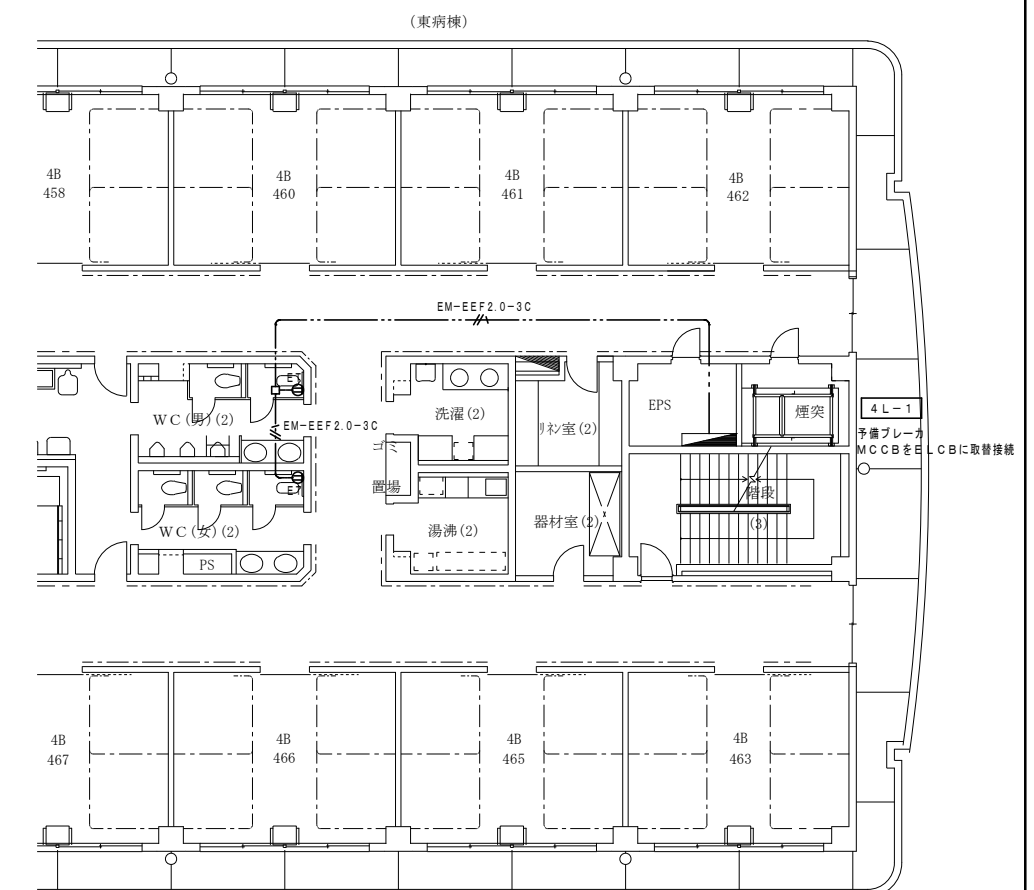
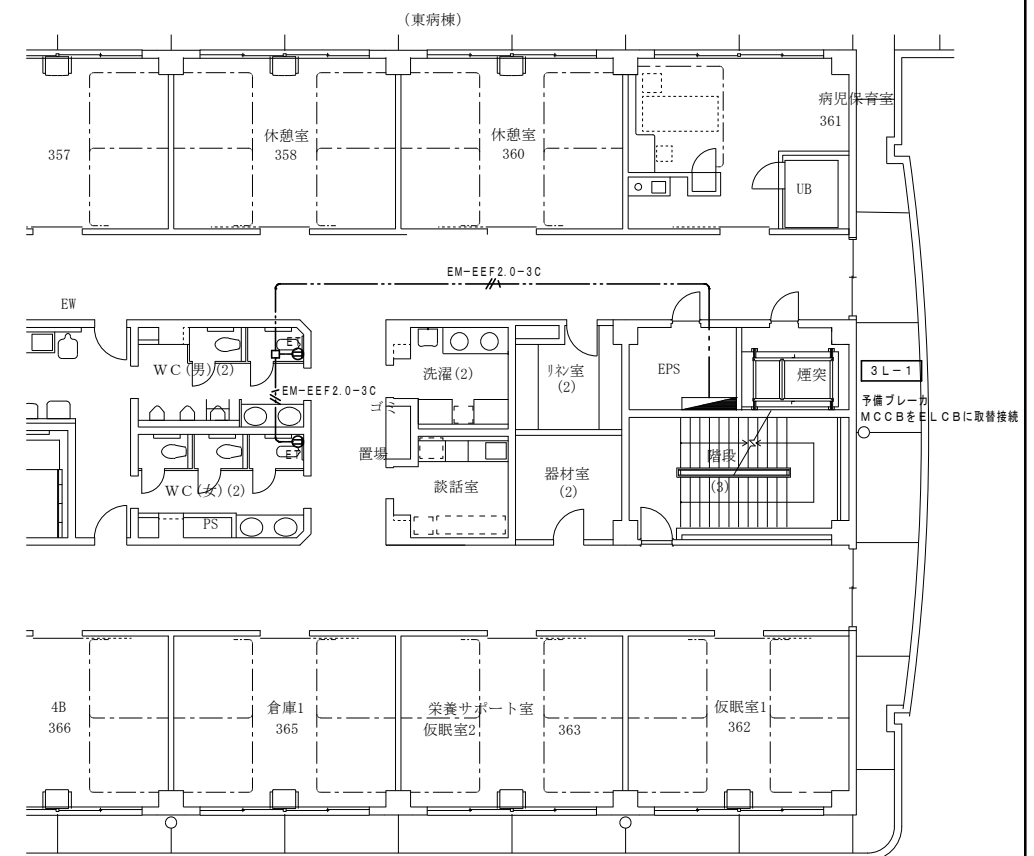
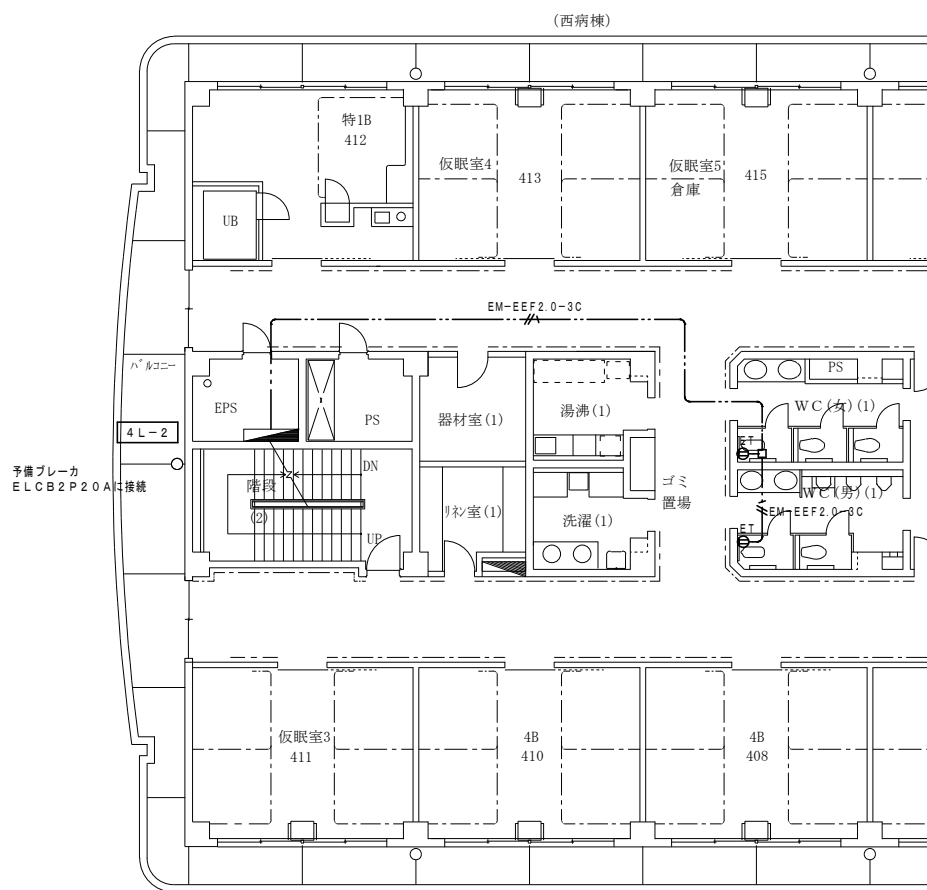
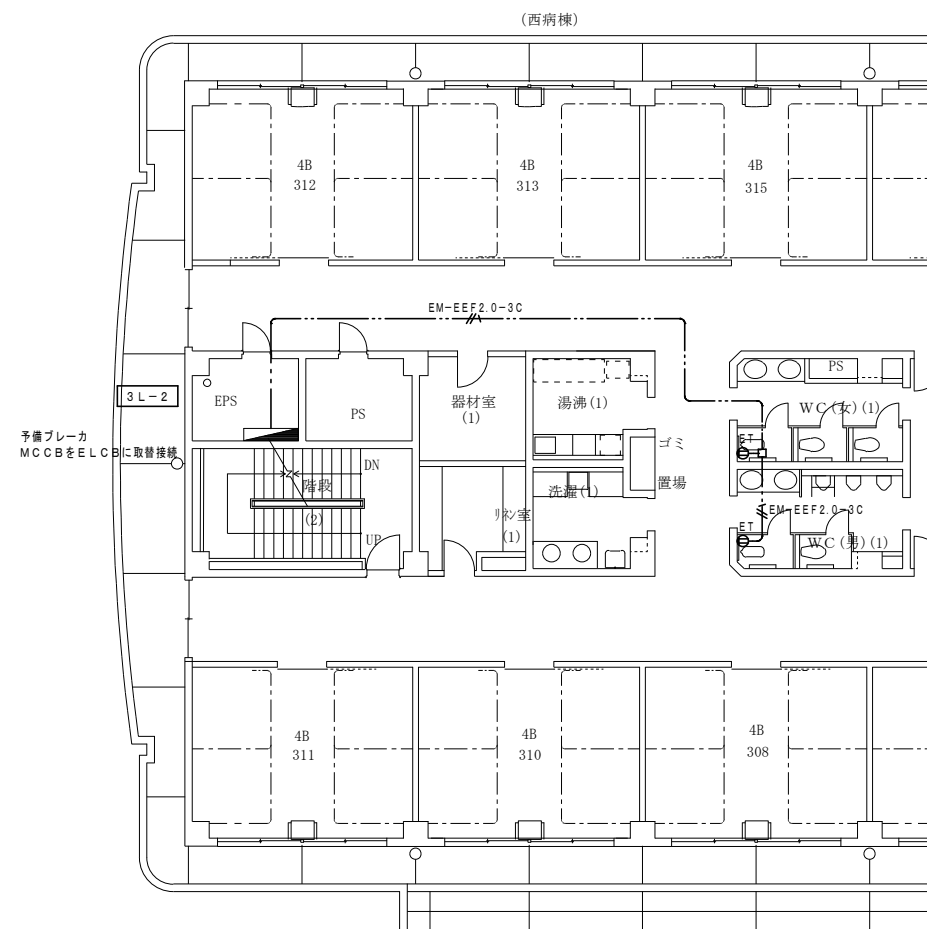
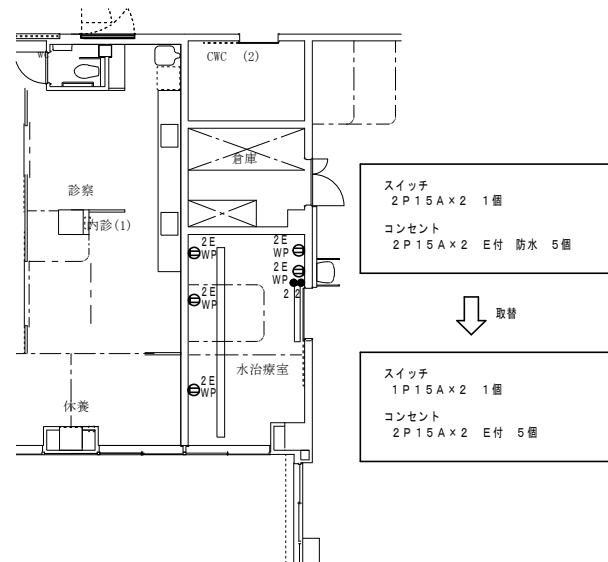
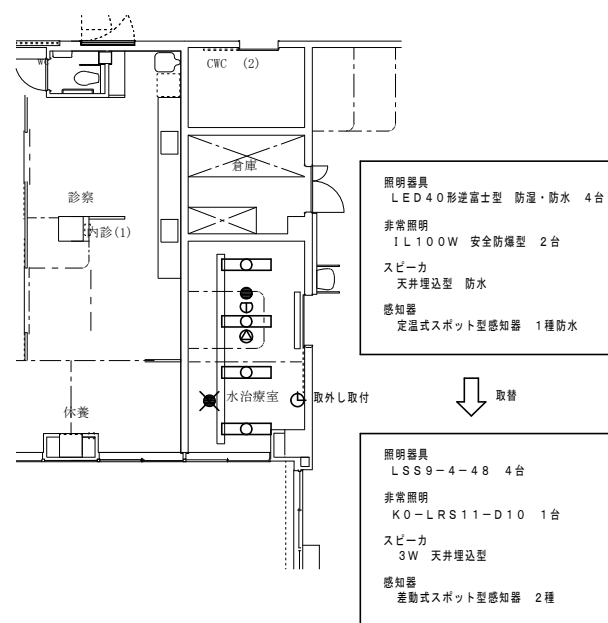
The floor plan shows a complex arrangement of rooms and corridors. Key areas include:

- Central Corridor (廊下):** A large central corridor area with multiple sections labeled 廊下 (1), 廊下 (2), and 廊下 (3).
- Rooms:** Various rooms are labeled, including 特B (Special B), 板眼室 (Board Room), 倉庫 (Warehouse), 浴室 (Bathroom), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room), 湯沸 (Boiling Water), 理容室 (Barbershop), 休憩 (Rest), 受付 (Reception), 内科処置 (Internal Medicine Treatment), 地域医療連絡室 (Regional Medical Liaison Room), 前室 (Front Room), 後室 (Back Room), 湯沸 (Boiling Water), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room), 湯沸 (Boiling Water), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room).
- Utility Areas:** Areas labeled 湯沸 (Boiling Water), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room), 湯沸 (Boiling Water), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room).
- Dimensions:** The plan includes dimensions for various sections, such as 7,100, 5,800, and 32,900.
- Other Labels:** Various other labels are present, including 特B (Special B), 板眼室 (Board Room), 倉庫 (Warehouse), 浴室 (Bathroom), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room), 湯沸 (Boiling Water), 理容室 (Barbershop), 休憩 (Rest), 受付 (Reception), 内科処置 (Internal Medicine Treatment), 地域医療連絡室 (Regional Medical Liaison Room), 前室 (Front Room), 後室 (Back Room), 湯沸 (Boiling Water), 洗面室 (Washroom), 器具室 (Tool Room).

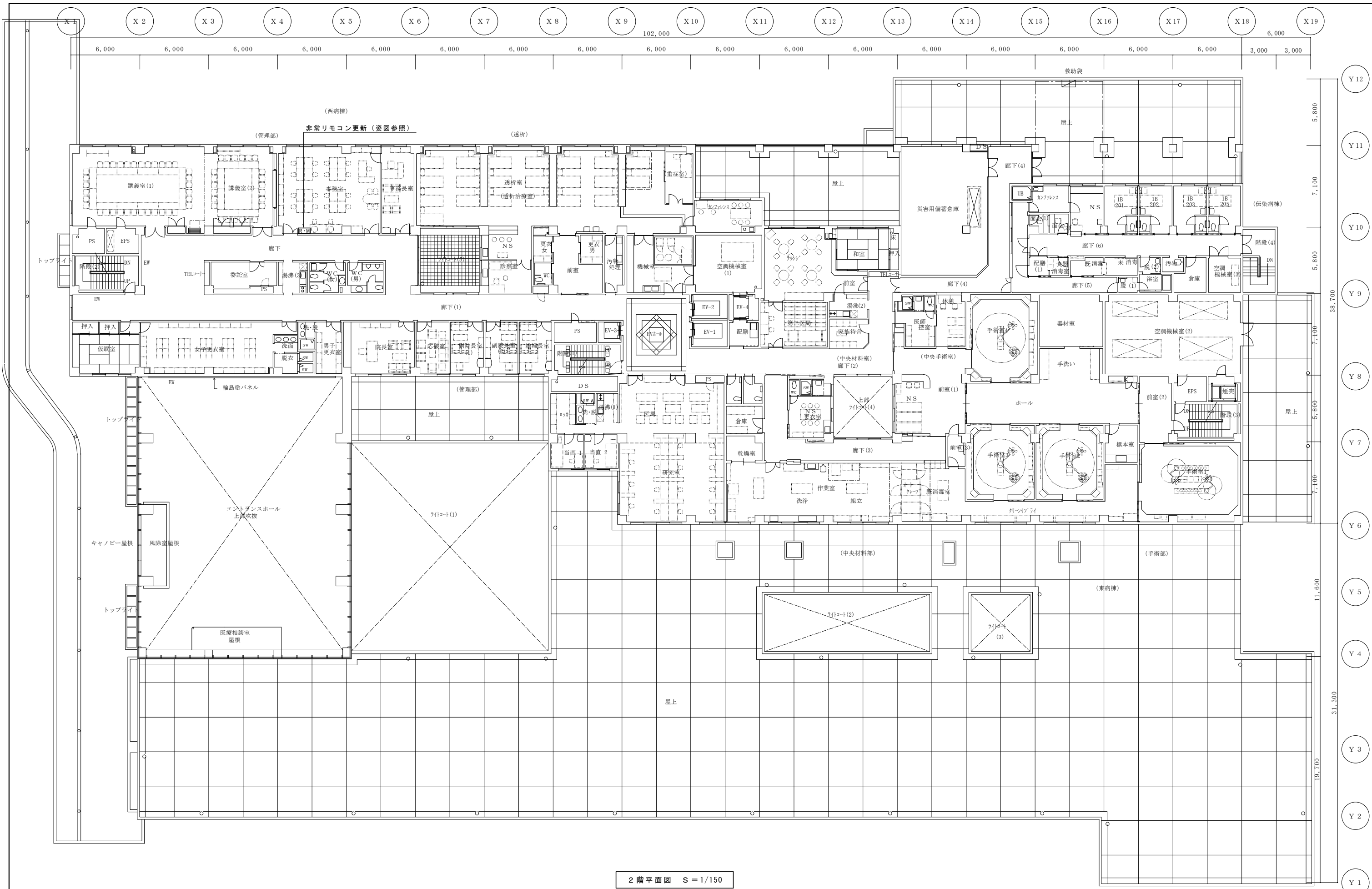
院内改修範圍	
--------	--

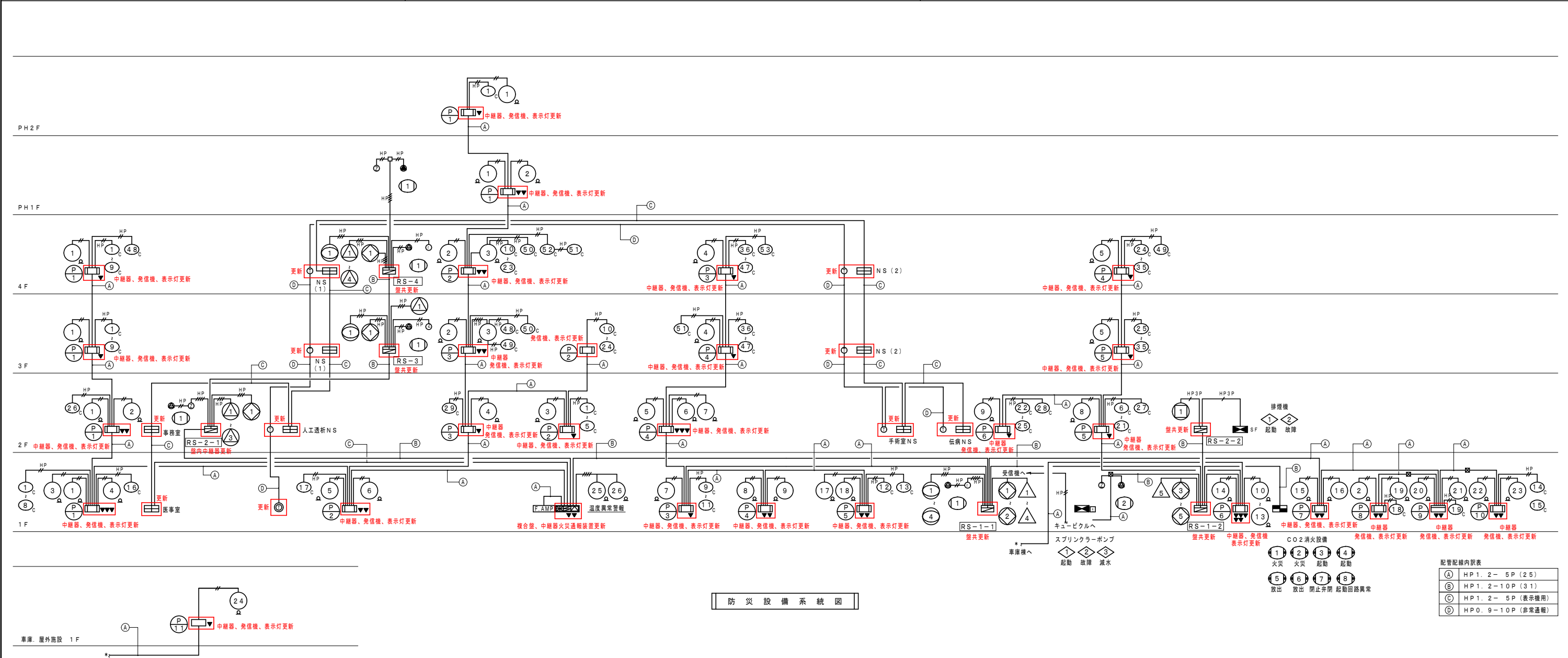
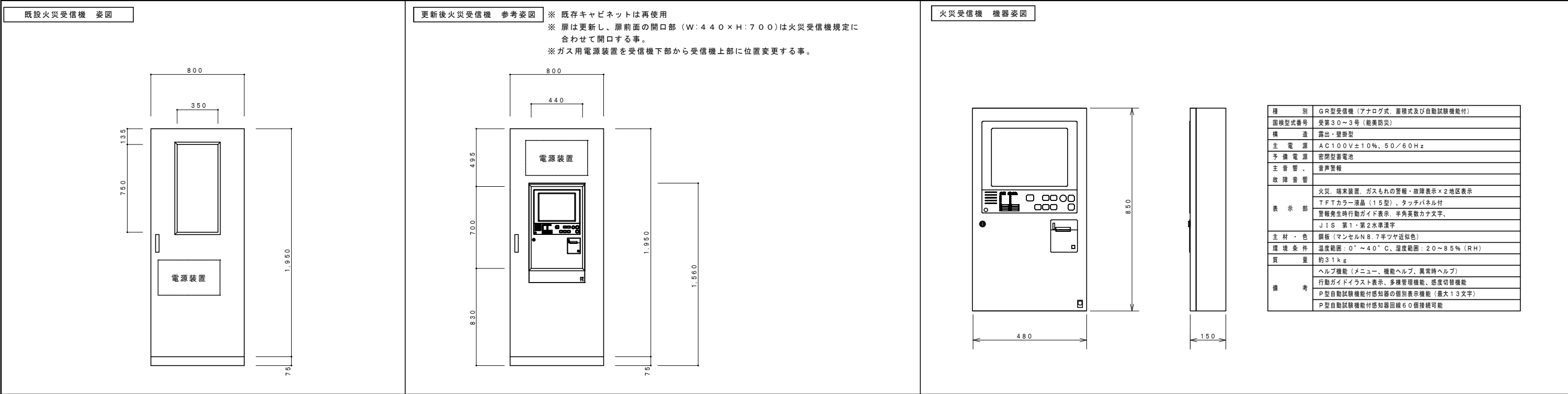
JOB NO. 24358	2026 年 03 月	市立輪島病院災害復旧工事（その3）	一級建築士事務所  株式会社 浦建築研究所	一級建築士 第276761号 浦 淳	設計 ・ ・	標 題 （院内改修） 取外し取付設備 4階平面図（壁 1）	縮 尺 A1:1/150 A3:1/300	図 番 E-22
------------------	-------------	-------------------	---	--------------------	--------------	--	--------------------------------	----------------

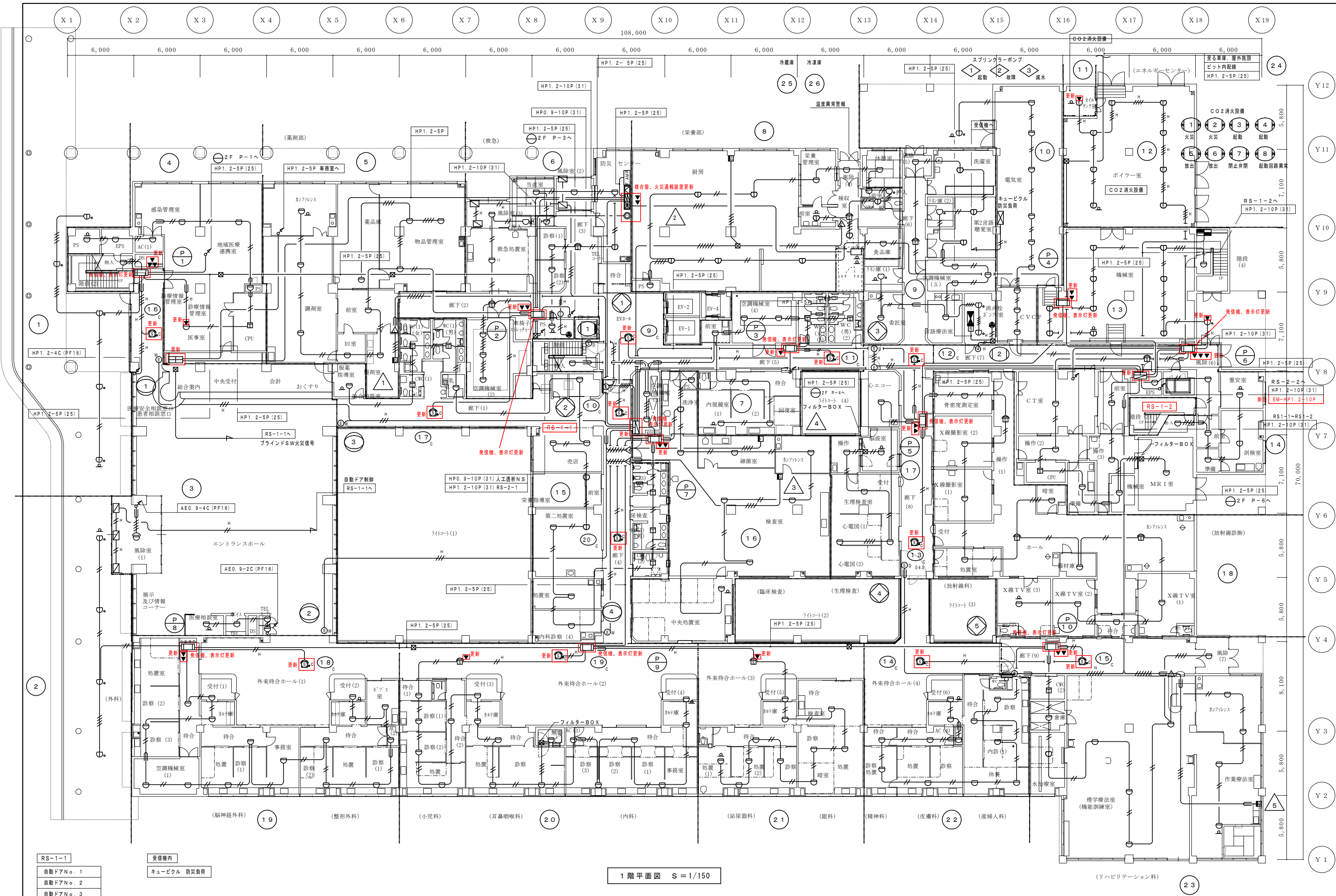






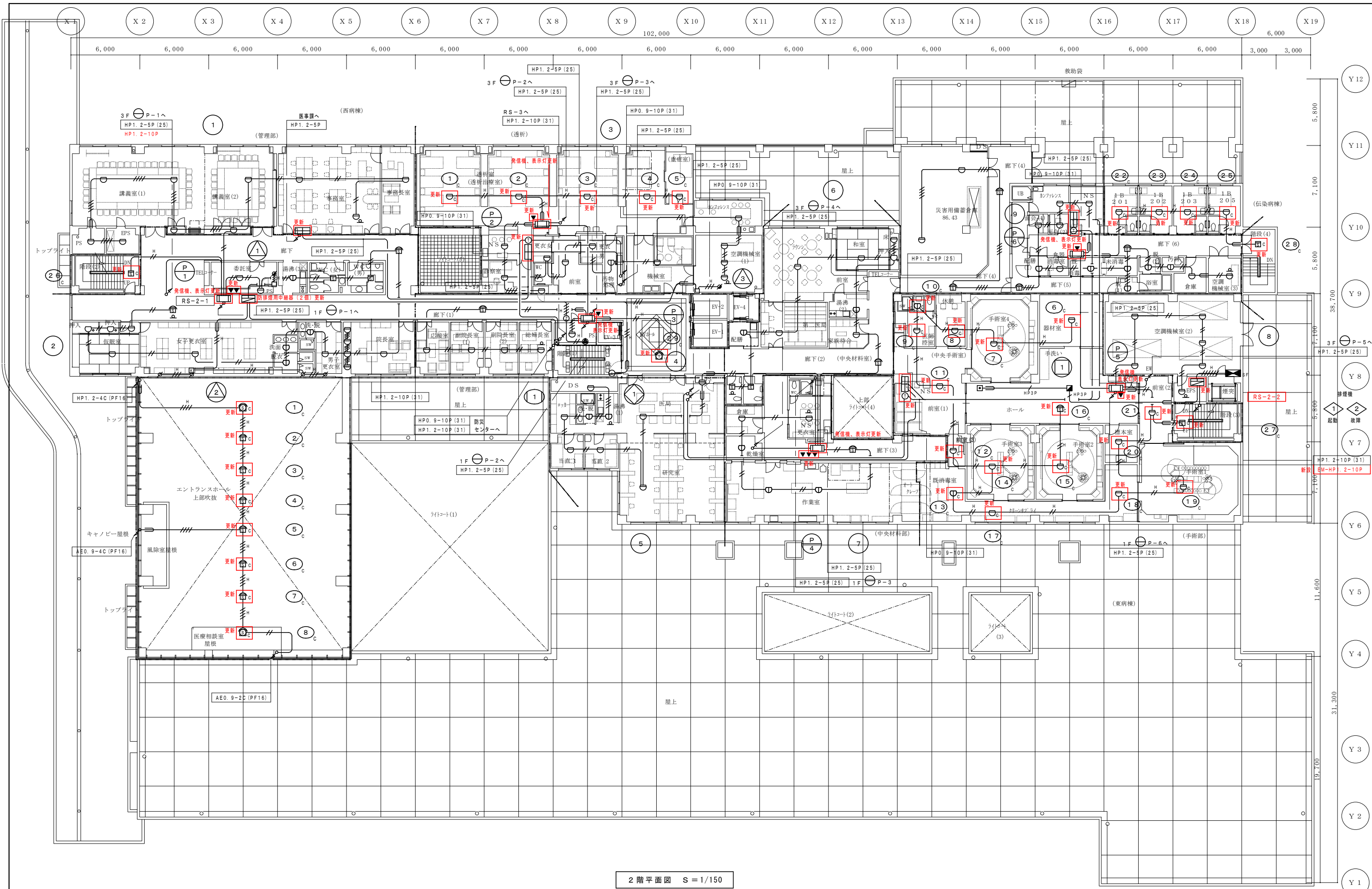




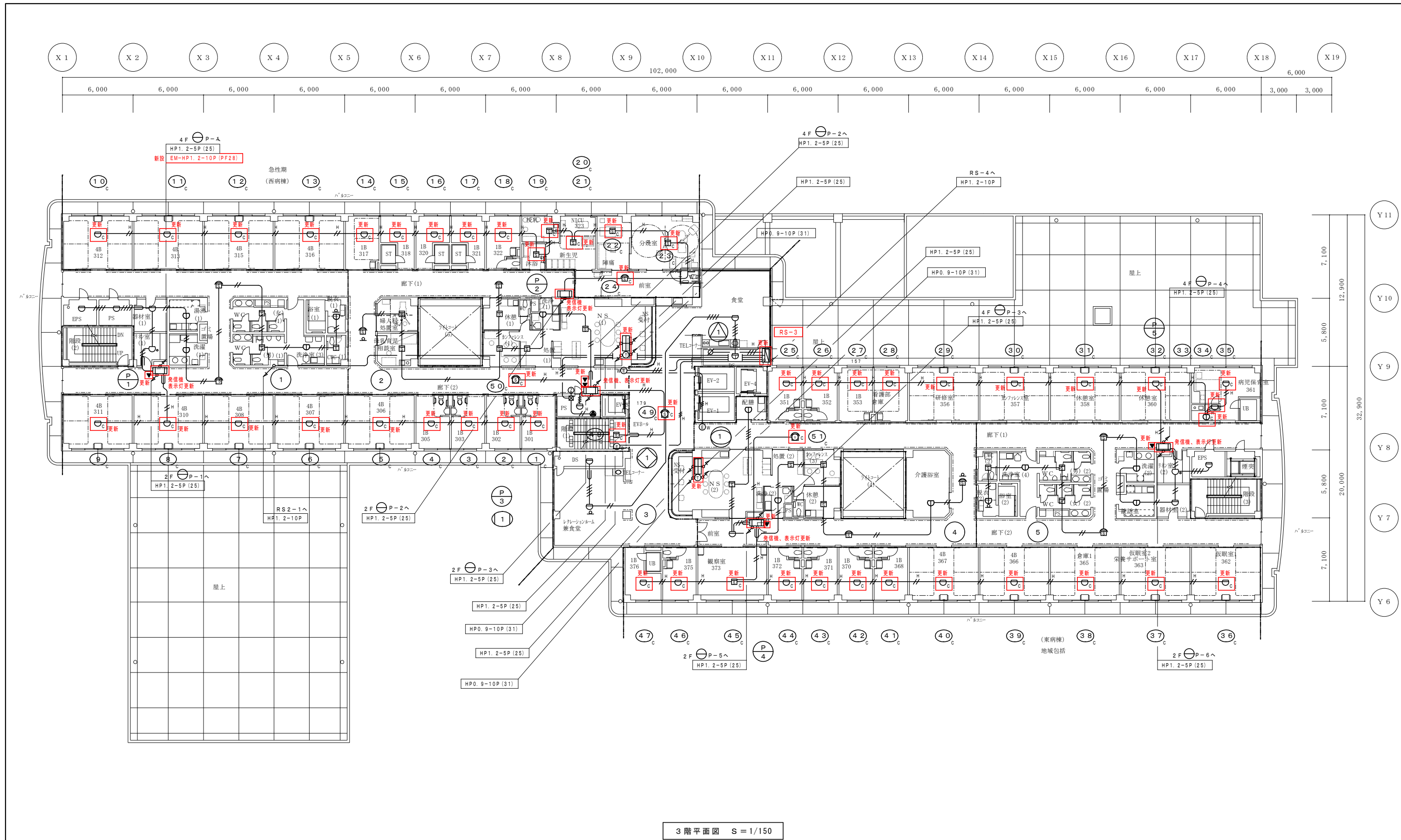


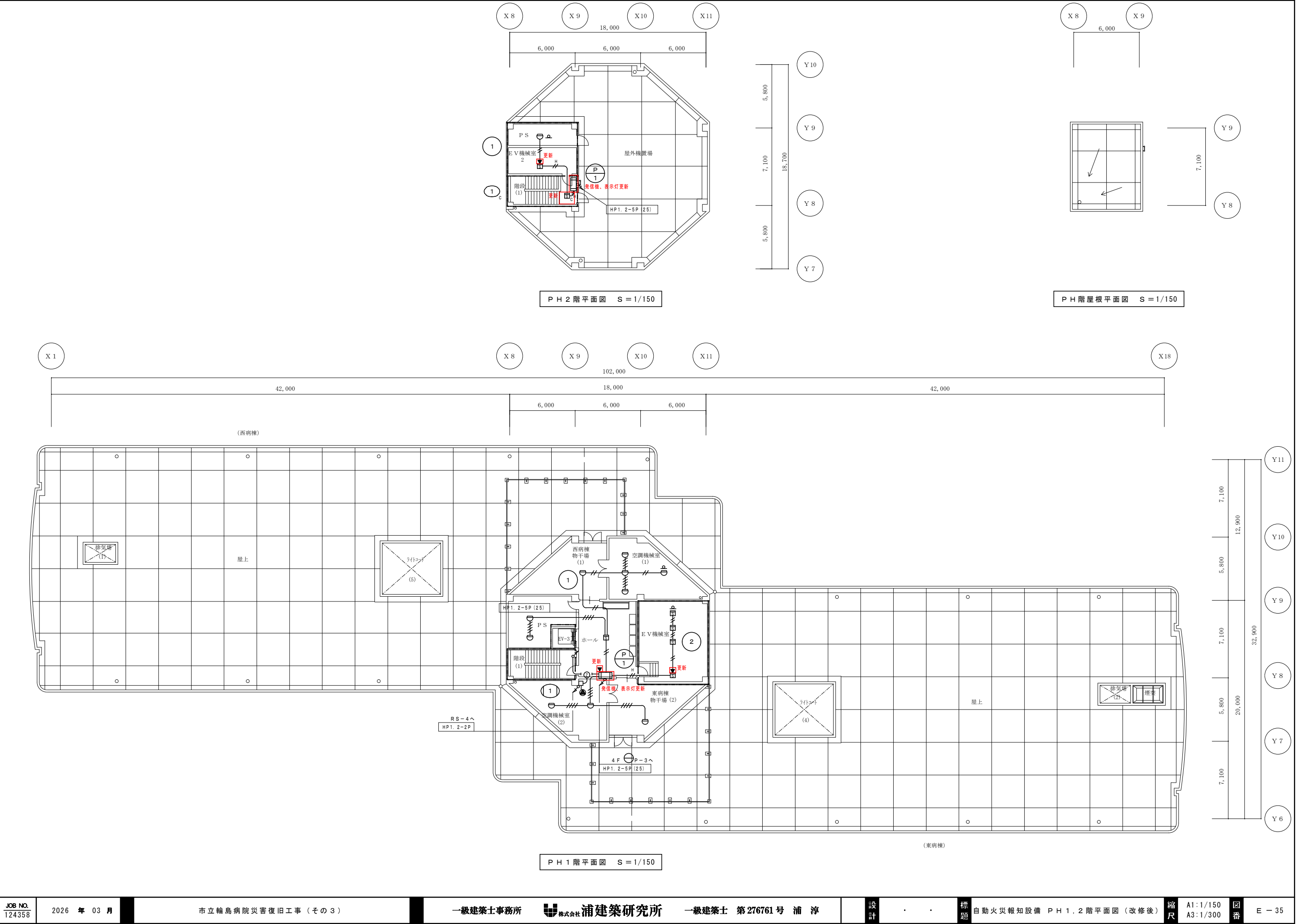
RS-1-1	受信機内
自動ドアNo. 1	キュービクル 防災負荷
自動ドアNo. 2	
自動ドアNo. 3	

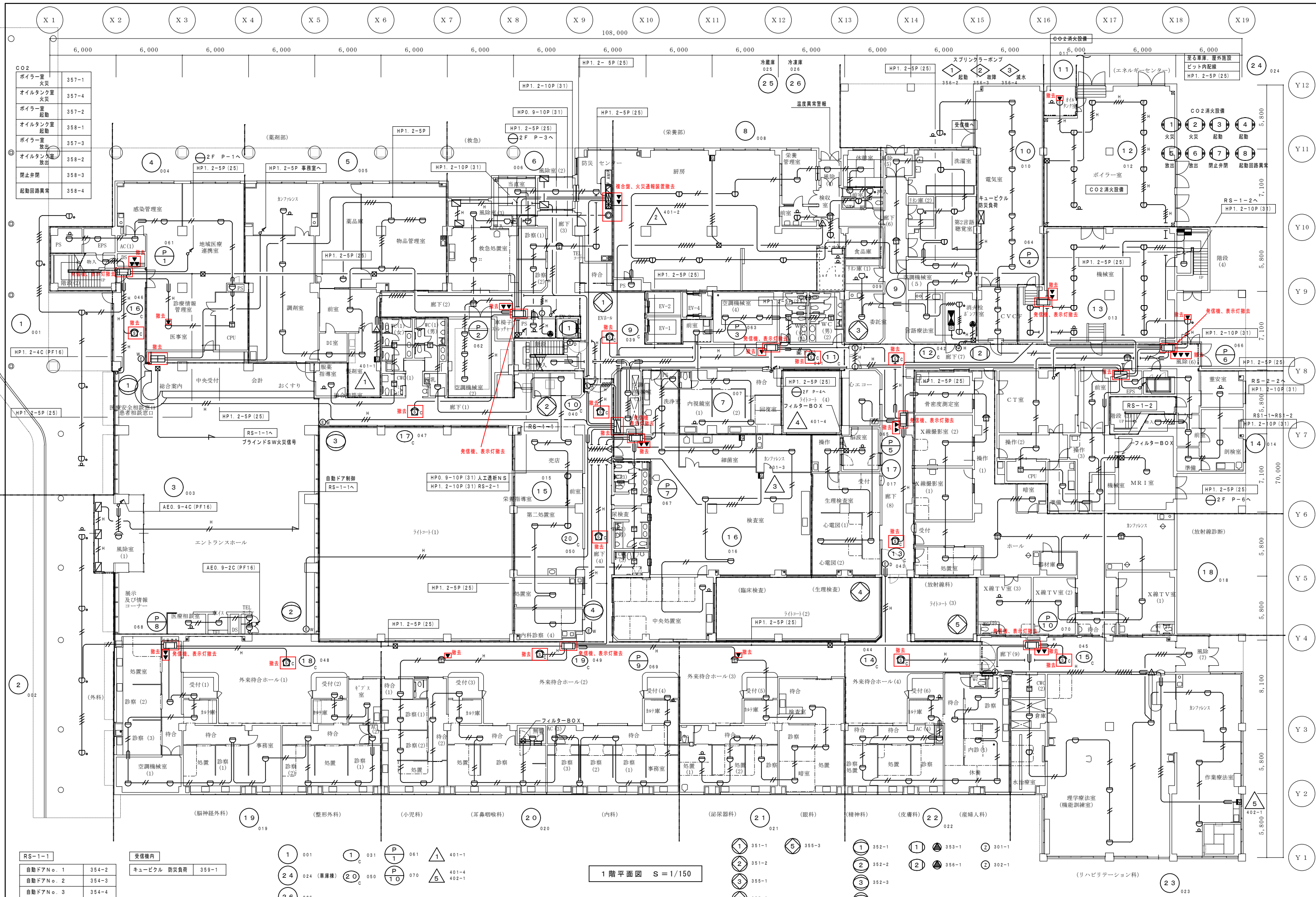
1階平面図 S=1/150



2 階平面図 S=1/150







RS-1-1	
自動ドアNo. 1	354-2
自動ドアNo. 2	354-3
自動ドアNo. 3	354-4

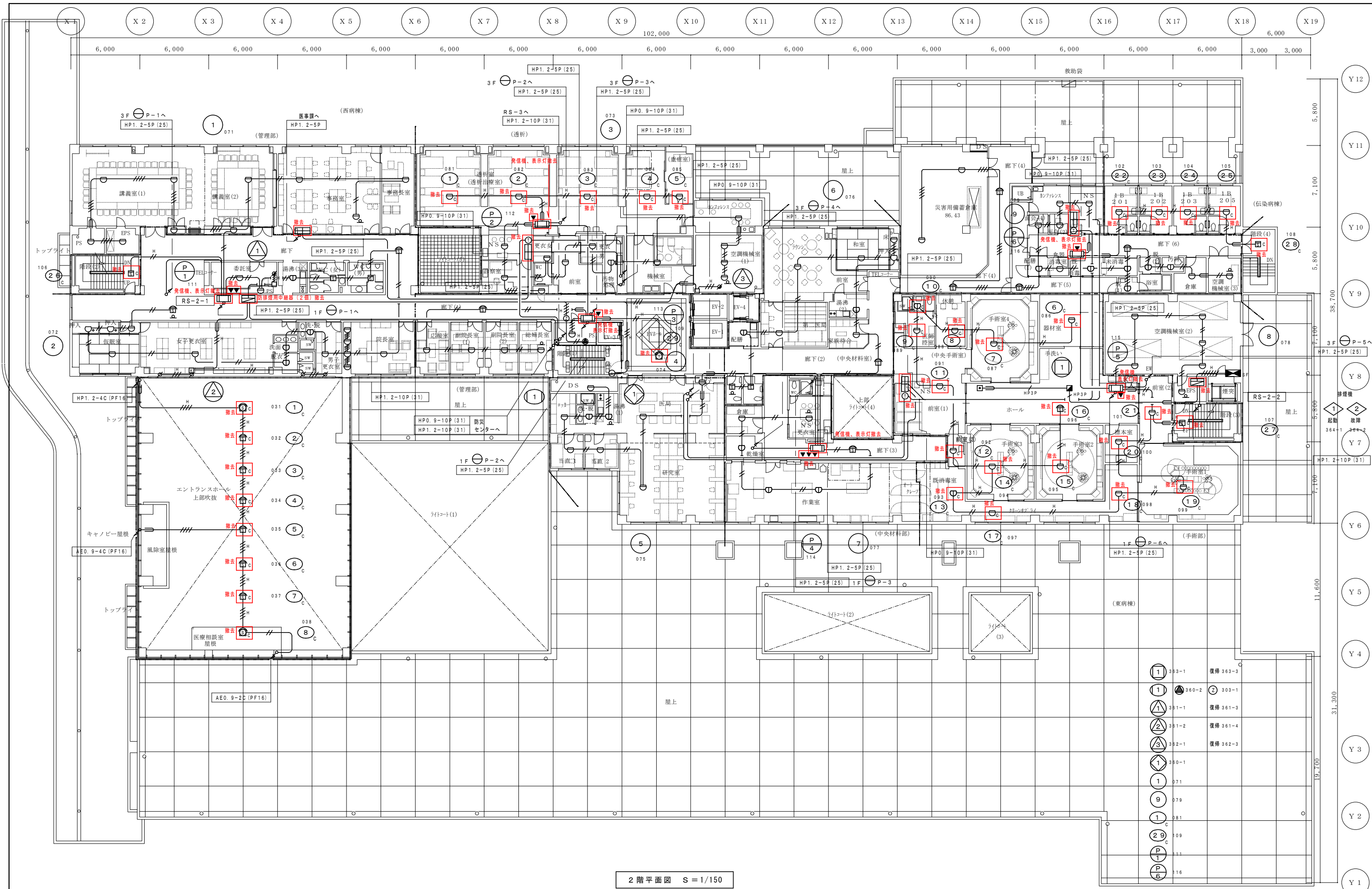
受信機内	
キュービクル 防災負荷	359-1

- 1 001
- 1 031
- P 061
- 1 401-1
- 24 024
- 20 050
- P 070
- 5 401-4
- 5 402-1
- 26 026

- 1 351-1
- 2 351-2
- 3 355-1
- 4 355-2
- 5 355-3

- 1 352-1
- 2 352-2
- 3 352-3
- 4 352-4
- 1 353-1
- 2 353-1
- 2 356-1
- 2 301-1
- 2 302-1

1階平面図 S=1/150



2階平面図 S=1/150

1	353-1	復帰 353-3
1	360-2	2 303-1
1	351-1	復帰 351-3
2	351-2	復帰 351-4
3	352-1	復帰 352-3
1	350-1	
1	071	
9	079	
1	081	
2	109	
2	111	
6	116	

